新京日日新聞
夕刊
十二月廿六日(日)
發行所 新京日日新聞社

時計店 中谷時計店 貴金屬 銀器 新京 奉天

昭和八年の回顧(芸)

山海關占據より國際聯盟脱退へ！

最後にコヨミをめくりて (A)

惑渉呼昭和八年は今將にその惟をおろさんとしてゐる、この一年こそは眞に非常時の名に背かぬ對外的に將た國内的に多岐多端、實に慌しい年ではあつたこゝに數奇を極めた過去一ケ年を清算し、光明きざす昭和九年を迎へるにあたり、靜に回顧すれば一月二日の山海關に於ける日支衝突を皮切に熱河聖戰、日支停戰協定、我國の聯盟脱退、獨逸の聯盟脱退、英蘇復交、米蘇復交、米國の金輪出禁止、等々一感慨無量なるものがなくてはならぬ、今カレンダーのそれの如く主なる出來事を拾ひ本年の回顧の一點とし、合せて明年の固めにしやう

一月

▲二日山海關にて日支軍衝突し我軍山海關を占據 ▲三日滿洲事變勃發以來各地に轉戰赫々たる偉勳を樹てた第二師團長多門中將等宇品に凱旋 ▲九日岡田海相辭職、後任は大角海相 ▲十三日北滿匪首丁超我軍の手に捕はる ▲十六日聯盟十九國委員會開會 ▲十七日比島獨立案米國上院で再可決 ▲二十二日本社主催圍碁大會華々しく料亭千島に於て開催 ▲二十八日本社主催麻雀大會祝町太子堂に於て開催 ▲ドイツ内閣總辭職、▲フランスのボンクール内閣も總辭職 ▲三十日ヒトラーを首班にドイツ新内閣成立 ▲三十一日血盟團殺人事件豫審終結決定、一味十四名有罪、▲佛國内閣成立首班はダラヂエ氏

二月

▲十日衆議院豫算總會で八年度總豫算案を附帶決議附で可決 ▲十五日宮内大臣更迭湯淺倉平氏親任さる ▲十八日熱河漸く風雲急を告げ、本社青山記者を特派す ▲二十四日聯盟總會で勸告案採擇、我國遂に聯盟を退場

三月

▲一日我軍赤峯に入城滿洲建國一周年記念新京で盛大に行はる、▲全滿洲國鐵道經營を滿鐵に委託す▲文豪バーナード・ショー翁來朝 ▲三日關東奥羽地方に強震海嘯あり、死傷、行方不明二千八百余名に上る（四日我軍熱河に入城、▲米國大統領にルーズベルト氏就任▲米銀行モラトリアム殆ど全米に及ぶ ▲五日米國大統領金輪出禁止を宣言 ▲六日ドイツ總選擧の結果ヒットラー派大勝 ▲八日貴族院で豫算可決二十二億四千萬圓の非常時大豫算こゝに成立 ▲十日張學良下野後任は何應欽 ▲十一日米國ロサンゼルスを中心に大震あり、死傷、四千名 ▲十二日ドイツ共和國旗を廢し、帝政旗復活の大統領令を發布 ▲十三日内閣書記官長更迭後任は堀切法制局長官 ▲十九日灤河以北の支那軍無條件後退を開始 ▲廿二日國民政府で蔣介石氏を大元帥に推すに決定 ▲二十三日國務院新聞班小林啓書氏滿洲國々歌剽竊問題に絡み辭表提出 ▲廿五日第六十四議會終る ▲廿七日樞密院臨時本會議で聯盟脱退可決、聯盟へ通告書を發送、聲明書を中外に公表 ▲廿九日滿洲國滿洲里國境で東支鐵道貨車を差押ふ ▲卅一日本年度入營兵士一萬七千名增員斷行に決定

四月

▲一日駐滿海軍部新京に設置 ▲滿洲國滿洲里の蘇滿國境に於ける連絡封鎖斷行に決定▲義和團事件賠償金一ケ年支拂猶豫を日本に無斷にて列國許可す ▲三日米國の世界最大飛行船アクロン號墜落、七十余名死亡 ▲七日國民政府憲法起草委員會で國民大會共和制を布き大總統制を採用す▲米國の禁酒解禁第一日 ▲八日滿洲國政府ザバイカル東支兩線の封鎖を命ず ▲十日我軍長城線支那軍總攻擊を開始す▲露國側報復的に東行國際列車の運行を突然中止す ▲十一日張學良イタリーに向け外遊▲元文部省囑託小曾氏失踪事件起り、新京市民驚異の目を見瞠る ▲十二日英國政府印度通商條約破毀を通告し來る ▲十三日破獄天才兒松岡政和新京總事館署刑務所にて操業中第一回逃走 ▲十四日世界通商會議豫備會商に帝國代表として石井菊次郎、深井英五郎の兩氏派遣に閣議で決定 ▲十五日日滿通信協定三月二十六日調査の旨發表 ▲十九日英國で重要露國品輸入禁止令公布に決定▲米國大統領金輪出再禁止聲明 ▲二十日旅順要港部復活▲敦圖、圖們江岸の敦圖鐵道開通 ▲二十一日長岡外史將軍逝く▲英首相渡米、米大統領と戰債問題其他につき會談 ▲二十七日松岡全權歸朝 ▲三十日ベルギー大統領ルイスエムサンチエス、セル中佐暗殺さる

昭和九年度歳入出豫算總額

二、二一二、一三三、四八三圓

―大藏省發表―

(東京國通) 大藏省發表による昭和九年度歳入出豫算總額は次の如くである(單位圓)

△歳入

經常部	一、三四八、三〇三、四八七
臨時部	八六三、八三〇、九九六
普通歳入	五九、三五五、八五〇
公債金	七七五、〇四七、四九六
前年度剩余金繰入	一九、四二七、六六八
計	二、二一二、一三三、四八三

△歳出

經常部	一、三四七、二〇七、三六五
臨時部	八六四、九二六、一一八
計	二、二一二、一三三、四八三

尚ほ歳出豫算の各省別の中、外務、陸軍海軍の分左の如し

△外務

經常部	一六、九五四、六一三
臨時部	一〇、七一〇、七四八
計	二七、六六五、三六一

△陸軍

經常部	一六八、六五六、〇五三
臨時部	二六〇、五一四、〇九四
計	四二九、一七〇、一四六

△海軍

經常部	一九九、三二七、四七五
臨時部	二六八、五三四、一六八
計	四六七、八六一、六四三

小林司令官歸京

重要々務を帶び東上種々當局と打合せを終へた小林駐滿海軍部司令官は廿五日午前七時歸京した

日午後零時半發の列車にて吉林へ歸任した

谷參事官

午後七時半着京

警務課の擴充及在滿鮮人對策等の重要件案を携へ中央部と折衝中の駐滿大使館谷參事官は旅順に菱刈大使を訪ひ中央との折衝の經過につき種々報告する所あつたが、石出書記生を帶同廿六日午後七時半着列車で歸任することになつた

軍政部顧問移動

滿洲國軍政部顧問の異動次の如く發表された

陸軍步兵中佐　鈴木宗作
補關東軍參謀(第三課)
陸軍步兵大尉　岡田菊三郎
任陸軍步兵少佐
陸軍法務官　鈴木重穠
敍高等官三等

關口秘書歸任

滿洲國總務廳長秘書關口保氏は本朝歸任した

菊竹實藏氏離京

興安總署次長の職を勇退した菊竹實藏氏は廿五日午後十時新京發列車で各方面の盛大なる見送りを受け離京した尚同氏は大連に暫らく滯在の後歸國する筈である

佐藤中將歸任

〇〇隊司令官佐藤中將は昨日ハルピンより新京へ到着、本

巴里近郊で

急行列車大衝突

【パリ二十四日發國通】巴里近郊に於ける未曾有の急行列車衝突椿事は慘狀日も當てられず、死者四八十名、負傷者三百名を出したが、死者の中には元次官モレルや上院議員下院議員があつた

日滿悲曲

生命線を行く

(築地上演 上映)

國友雄吉

(荒川芳三郎畫)

(五十二)

同じ滿洲里へ

汽車は西へ〳〵と進んで行く。滿洲里の空にのみ、思ひを馳せてゐる伸一は、何を見ても、何を聞いても、ちつとも面白くなかつた。汽車は一刻々々と、滿洲里の方へ彼を運んで行くのであつた。しかも、妻や子が、無事で居てくれさへすれば、彼に取つて、それは希望と喜びとの行進であるし、若し又、萬一の事があつたとすれば、それは悲しみと不安とに近づいて行くものであつた。

伸一の前に乘り合した例の謎の男は、汽車が、大船を過ぐる頃まで、默つて、新聞を讀んだり、煙草を吹かしたりしながら、まことに、一人旅の無聊に苦しんでゐる樣子であつた。

そしてその間にも、見て見ないやうな振をして、時々、伸一の動作に、チロ〳〵注意することを忘れて居らなかつた。が、不圖したきつかけで、初めて伸一に向つて、話しかけて來た。

「失禮ですが。あなたは、どちら迄――？」

「僕ですか――僕、滿洲へ行きます」

伸一も、この際、話相手でもできた方が、むしろ憐みが紛れるだけでも、宜いだらうと思つた。

滿洲と聞いて、彼の男。いさゝか、眼をみはつた。

「滿洲へ――さうですか。滿洲は、どちらへ――？」

「滿洲里まで行きます」

「エッ、滿洲里へ――さうですか――實は僕も、その滿洲里へ行くものです」

彼の男。よほど意外だといつた素振で、頓狂にいつた。

同じ滿洲里へ行く男だと知ると伸一もちよつと、奇異の思ひを抱かずには居られなかつた。

「あなたも滿洲里へ――あゝ、さうですか。御商用か、なにかで、お越しになるんですか。――もつとも、御承知でせうが、滿洲里では今、支那兵が、暴動を起してゐるやうですが――」

「いゝえ。實は、それなんですよ。その動靜について、弟の安否が、氣づかはれるものですから、大急ぎで、出かけるわけなんです」

「あなたの弟さんが、あちらに、お居でになるんですか？」

「えゝ、さうです」

「滿洲里のどちらに――？」

「親戚の者が、あちらに居ります ので。そこへ行つて、厄介になつて居るんですがね」

「失禮ですが。お名前は、なんとおつしやる方ですか」

「弟ですか――姓を楠本といふのです」

彼の男は、多少ドギマギしながら答へた。

伸一は考へた。しかし、彼の知つてゐる範圍では、在留日本人の中で、そんな姓の男には、一人も心當りが無かつた。

すると、相手の男は、伸一に、考へる餘裕を、與へさせないかのやうに、畳みかけて話すのであつた

「あなたもやはり、滿洲里に、御縁者のお方でも、お在りになるんですか」

「さうです僕は、妻と子供が、あちらに居ります」

伸一の聲は、にはかに、悲痛な調子を滲ませて來た。

「エッ、奥さんと、お子達と――それは御心配なことですね。すると、あなたは、以前から滿洲里の方に、お住居なのですか」

「さうです。あちらには、もう五年以上も居ります。今度父が死亡しましたので、それで、東京へ歸つて來たんですが、そのあとで、今度の騷ぎが、起つたものですから――」

「それで、あなたも、大急ぎで、お歸りにならうといふのですね。お互に、飛んだことで――御心配のほど、お察しいたします。僕も、親戚の者や、弟が、無事であつてくれるやう と、心配でならないんですが、――あなたは、どうお思ひですか。在留邦人の安否は――？」

いかにも、心配相にして、彼の男は、訊くのであつた。

彼に對して伸一は、だん〳〵心が解けて行くやうに思はれた。

日日案内
三行 一回金五十錢
被感暇 一回金三十錢
五行 一回金八十錢
十行 一回金一圓五十錢
姓名在社 一回金十錢增
御申込みは電話三三〇〇番

貸室
洋室家具食堂風呂付六、十疊詳細は梅ケ枝町三丁目大新館ビル事務所

下宿
お世話は滿日館 電話三八〇二番へ

貸家
住宅向三間 朝日通四四 電話四七七四番稻葉

賣自動車
ホイペツト廿九型一台中古品賣 希望者至急來談われ 朝日通三四 波田方へ

土地、家屋 賣買並ニ仲介
住宅、電話
貸家貸間親切に御紹介致します
電話低利にて金融致します
新京東一條通五四 金光教會前
萬成社
電話四八八四番

質
貸出勉強 保管確實 流質品安賣
三笠町三ノ二七 (東三条通筋)
第七博多屋

告示
第二一號
昭和九年一月一日午前十時ヨリ同十一時迄大使官邸ニ於テ拜賀式ヲ擧行ス
右告示ス
昭和八年十二月二十六日
在新京總領事　吉澤清次郎

大晦日の運そば
當日ハ午勝手、入物、不足ニ付キ、(かけ)ニ限リ、入物別々ニ持參イタサセテ頂キマス、オ申込ハ二十七日マデ種物ハ時間オ知ラセノ上メ切マデ御申込下サイ
御用命ハ
藪虎
御申込ハ三四四五番

女中さん至急入用
年齢二十才より二十五才迄厚遇いたします御希望者委細面談
新京東四條通り
大矢組
電話四四九六 二三九二番

白米 清酒 醬油 木炭
新京大和通四七
今田商店
電話二九三三番
◎店員入用

◇開店御披露◇
御待ち兼の食道樂三笠いよ〳〵本日より開店いたしました
板前は内地より招聘し必ず皆樣の御期待に添ふべく努力致して居ります
是非一度御立寄の程を！
御料理 鍋物一式 仕出御好
▽出前迅速△
食道樂 三笠
三笠町四丁目二六
電話四八九八番
(奉天醬油店の隣り)

東京式
桐簞笥製造
鏡台及和洋家具類
御當地にて作製し直接皆樣御家庭へ!!
發賣元
三福家具店
三笠町三丁目一一
(月の湯前)

顧客本位決死的大奉仕
急告!!
正札の如何に拘らず特別割引斷行!!
平素の御引立に酬るべく新荷豐富に取揃へ三割引の特賣を致します
是非御來店………
良い毛皮品……防寒具を御求め下さい
賣出期間　自十二月二十日 至十二月卅一日
婦人男子用毛皮オーバー及ラシヤオーバー類　三割引
毛皮類及ショール種々　三割引
防寒帽各種　三割引
男子用皮オーバー各種皮上衣スポーツジヤケツ類　二割五分引
子供毛皮オーバー　二割五分引
防寒靴其他靴類　二割引
防寒手袋類　二割五分引
三ツ揃洋服英國生地其他各種　二割引
品物の豐富廉價振りは一驚するであらう
クリスマス用各種土產品プレゼント品体裁よき物洋酒類色々取揃てあります
確實な毛皮商
カラペテヤンツ商會
新京日本橋通り一四番地

國產
日東紅茶
三井茶園製
市内各食料雜貨店にあり

開業
新築落成
料亭
すし竹本店
新京梅ケ枝町一丁目

政民連繫の第一歩 兩黨領袖懇談會開く
自由懇談で漸次進展の模樣

【東京廿六日發國通】中島商相斡旋に依る政民二大黨領袖懇談會は既報の顔振で二十五日午後五時開催、控室に於て約一時間に亘り種々雜談に花を咲かせた後、六時より宴會に移り床次、町田、望月、俵と云ふ順序で兩黨互々に席に就き先づ中島商相より挨拶を述べ之に對し政友會を代表して床次氏から

例へ黨派を異にしても自由平明に會談することは望ましいことである、私共は議會政治に基調を置くものであるとの信條に立つ者であつて、常に憲政の發達を念としてゐる者である、今日の時局は正に重大で人心不安動搖の狀態であるが、之には政局の安定が肝要である我々は大きな手を擴げて共に俱に國家の難局を打開し國運の躍進に寄與したいことを念願とするものである

と述べ、次で民政黨を代表して町田氏立ち

此の重大時局に際し政黨が確固たる信念の下に政黨自らの威信を保持發揮し國民をして其の向ふところを知らしめるは政黨の本分と信ずる、此の意味に於て議會を肅正し政黨の信頼を高むることについて、これ迄も兩黨の間に於て協議しつゝあつたのであるが、其處へ圖らずも今夕の催しがあつたことは誠にその機を得たものと信ずる

と述べ、それより大島伯鶴の講談に打興じ、政民兩黨の面々も正式には政黨聯繫とか、次の懇談會の打合せとか迄には入らず、表面あつさりとして九時半散會したが、政民兩黨共政黨の現狀を何とかして行かねばならぬと言ふ氣持は宴會に入るに先立ち自由懇談を重ねた際にも現はれてゐたさうであるから、此の會合が直ちに政黨聯繫を具體化さないまでも今後兩黨首腦部の間に從來より一層懇談の機會を作るに容易となつたことは事實で、この會合は政黨聯繫に多少の進展を見せたと言ひ得るであらう

兩黨親善に效果あつた 松田源治氏會合後語る

【東京廿六日發國通】政民兩黨領袖會合後松田源治氏語る

今夜の如き懇談會は國事運用上効果あつたと思ふ、かゝる會合を屢々催し懇談的に自由に討論するは不本意な政爭を除去することが出來ると信ずる、然し兩黨が聯合するとか提携するとかは未だ容易のことでないとしては

一、荒木陸相が傍觀せば元老重臣の支援ある現内閣が此の儘續くとも此の内閣が此の非常時局に對し全然無力であると言ふ事は荒木陸相の認識通りである

一、新内閣が現内閣より無能とは決してゐぬから、此の際陸軍が内閣倒壞の責を負ふとも敢えし意させず斷乎決意すべきである

等今後内政會議殆め凡有る場合に對し荒木陸相の活躍を待望して居るが、荒木陸相が如何に今後來るべき諸問題に對し處理して行くかは各方面より頗る注目されて居る

新京の大正天皇祭

廿五日の大正天皇祭當日、新京では午前十時より荒木地方事務所長始め市民各團体代表者新京神社に參集、遙拜した

國務院新年祝賀 式々次決定

國務院に於ける新年祝賀式々次は左の通り決定した

一、午前九時會議室に參集國旗に對し敬禮

一、鄭國務總理挨拶

一、一同挨拶

引續き食堂に於て互禮會を開催、遠藤廳長の發聲で滿洲國萬歲を三唱、十時閉會の豫定である

恩赦令の内容 ―法相より首相に報告―

【東京廿六日發國通】司法省では皇太子殿下御降誕の御慶事を刑餘者及び受刑者にも均霑せしむべきが適當との意見に基き恩赦令公布の場合の下準備として會合の結果、小山法相は齋藤首相を訪問し、左の如き恩赦内容を報告した

一、減刑令

現在刑を受け入獄中の囚徒の中死刑者は無期懲役に、無期懲役者は二十年に、二十年以下は刑期を四分の一に又刑期の半分以上完了者は全刑期の四分の一を減刑される

一、復權令

復權令は公布と共に選擧權被選擧權の復權及び法律に依つて定めた資格者の缺格復權

但し第一の減刑令中には特に大逆、尊族殺人、强盜殺人、强姦殺人の如き罪は除外されるであらう

御慶事に際しての恩赦は前例中最も輕いもの

【東京國通】皇太子御降誕に際し恩赦奏請の件協議中の司法首腦部は、立太子禮の擧げられる時に恩赦を奏請し、それも大赦、特赦は行はず減刑と復權のみに限り御慶の前例の中最も輕いものとする事となつた

政民連繫の兩黨幹部懇談會 芝紅葉館に開催

【東京國通】政民連繫の第一歩として中島商相の斡旋による政民兩黨幹部懇談會は愈よ二十五日午後五時より芝紅葉館で行はれたが、當夜の出席者は主人側中島商相、政友會床次竹二郎、望月圭介、久原房之助、山本條太郎、山本悌二郎、前田米藏、秋田清、島田俊雄、山口義一、川村竹治、山崎達之輔、松野鶴平、中島知久平、内田信也、東武、民政黨頼母木桂吉、川崎卓吉、櫻内幸雄、富田幸次郎、俵孫一、小泉又次郎、田中隆三、小橋一太、松田源治、小山松壽氏等で、先づ商相より挨拶を述べた後政民兩黨代表者の答辭あり、次いで懇談に入つた

注目さる、荒木陸相の對政局態度

【東京國通】政局に對する荒木陸相の態度は諸方面より頗る注目されて居るが、荒木陸相としては

五相會議の經過より見て、現内閣の爲すなきは明らかであり、未練はないが

一、内閣倒壞の責めを自分に負ふことは、やがて全陸軍の責任となり非常時局を前にして、かかる態度は輕々しく出來ぬ

一、内閣倒壞後果して今より良い内閣が出來るか否か疑問であるのみか、之を機會に政局が混亂するは非常時を控へ危險である

との見解から結局傍觀し、成行きに委せるものと豫想されて居る、之れに對し部內中堅

松岡洋右氏 關西民衆に政黨解消の第一聲 聽衆八千名の超滿員

【大阪國通】政黨解消の巨彈を放つて政友會を脫黨、同時に代議士を辭任した松岡洋右氏は二十三日夜來阪し、二十四日午後一時中ノ島中央公會堂で演說會を開催して關西民衆に呼びかける第一聲を放つたが、入場者は八千名に達し滿員の盛況であつた、松岡氏は三時間「非常時日本の對策」について熱辯を振ひ、午後四時過ぎ散會した

滿鐵改組案の今議會提案は困難
拓相林總裁との會見で迷ふ

【東京國通】滿鐵改組に關する所謂現地案は各方面の相當險惡なる「情勢」に徵し到底實現の見込なしとし、陸軍中央部では最近關東軍に對し之が改正を明示したものゝ如く之が代案を作成せしむることゝなつた事實ありとせられ、八田滿鐵副總裁は廿四日午後三時半日曜にも拘はらず、拓相官邸に永井拓相並に堤政務次官を訪問、滿鐵改組に關する軍部、財界大藏兩省並に各政黨方面の諸情勢を中心として之が對策に就いて一時間半に亘り種々協議したが、軍部側があく迄改組案を今議會に提出せしめんとする意向なるに對し、拓務省としては既定方針を棄て各關係當局の聯合協議會を開催し無理のない實行性ある改組案ならこれを實現せしめねばならぬが、何れにしても結局今議會提案は「困難」であらうとの觀測の下に飽迄積極的に出ることを避け專ら靜觀主義を執つて居る

福州大火災 市中大混亂 中央軍の飛行機に爆擊され

【福州二十五日發國通】本日正午中央軍飛行機三機はまたまた福州を爆擊したが同市は大火災を起し、火焰天に冲し物凄い慘狀を呈し市內は大混亂を極めて居る

學良は八日着滬の豫定

【上海廿五日發國通】張學良一行の乘船コンテロツソ號は來る六日香港着、八日上海着の豫定で北寧鐵路局長湯國楨は既に當地にて歡迎準備を整へ舊部下の東北軍參謀榮臻、高紀毅、萬春霖も昨日北京發、上海に向つた、學良歸國後の行動に就ては種々の說あるが、北支に歸還するを喜ばざる中央の意を知り學良は中央の任ずる儘に有名無實の航空總司令の職につくか或は廬山に赴き當分形勢を觀望するであらうとの說が最も有力視さる

廿六日午前十一時 開院式擧行

【東京國通】議會開院式は明二十六日午前十一時貴族院で擧行されることゝなつてゐるが、天皇陛下には陸軍の正裝に喪章をつけられ午前十時三十分宮城を御發、近衛儀杖御警衛のもとに同四十五分御車寄に着御、近衛貴族院議長の先導で御便殿に入御御先着の皇族各殿下、齋藤首相以下に御拜謁を給ひ、正十一時御入御遊ばされ勅語を給ひ御退場、十一時十五分御還幸遊ばされる、尚同日は特に貴族院では開院式後奉答文、皇太子殿下御誕生賀表文起草委員會を開き、決定後直ちに本會議に上程、滿場一致可決即日近衛議長が參內奉呈する、衆議院でも十一時十五分開會秋田議長は勅語奉答文起草委員を指名し、本會議に上程の後、皇太子殿下御誕生の賀表文を院議で可決し、秋田議長が參內、奉答文並に賀表文を奉呈する筈

外國郵便及び滿日航空便料金改正
實施は一月一日から

現在滿洲國の郵局で採用してゐる外國郵便料金は舊政權時代のものをそのまゝ「踏襲」して居り、諸外國に於て採用する料金の約十五割も高くなつて居り、公衆の苦痛甚しく自然外國郵便の利用を阻止するの結果となつて居るので政府は最近銀價安定の趨勢に鑑み愈よ値下を斷行することに決定した、これに依れば、書狀十錢葉書六錢となるから、現在の書狀二十五錢、葉書十五錢に比較すると六割の値下になる譯である、猶滿日連絡航空郵便の航空取扱料金は昨年十一月滿洲航空會社業務開始當時書狀三十錢葉書十五錢と定めたものであるがこの料金は日本航空郵便の日本內地と朝鮮間の料金と同額であつて實は滿洲國內の航空遞送の料金を見てゐない暫定的料金であつた、爾來航空業務の實績を見乍らそのまゝ「繼續」して來たのであるが、最近日本內地では東京、大阪間にここに夜間航空を實施し、近くこれを福岡迄延長する準備中でありこの夜間航空の實施と同時に日本內地に於て航空郵便を總て速達配達に附することゝなり、且滿洲國に於ける其の後の航空路擴張と相俟つて滿日兩國間の航空郵便の利用價値を著しく增加したのでこの機會に於て滿日兩國航空路を通じた合理的且妥當的航空料金を制定することゝして日本政府との協議も纏つたので愈よ實施の運びとなつたこの新料金制によれば、滿洲日本內地間書狀三十五錢、葉書十八錢、滿洲朝鮮間書狀二十錢、葉書十錢となるのであるから「豫定」であるから形の上では結局現在より書狀で三錢程度の値上げとなる譯であるが、夜間航空の實施による連絡時間の短縮並に日本內地に於ける速達制度の採用等を考へる時は決して無理な料金ではなく殊に日本航空の料金制は大体千キロを單位とし千キロ每に書狀十五錢といふ樣になつて居り、この主義で計算すると東京から新京までは四十五錢以上となるのであるから、實質的には値下げとなつてゐる、尚これと同時に小包其他の航空料金も或程度の値上げをなすのであるが、之等は航空會社に於て取扱ふ小荷物の運賃との均衡上已むを得ないものとされてゐる、而して前記兩者の「改正」は何れも昭[illegible]年一月一日から實施される筈である

日印會商年內の成立不可能か

【東京二十五日發國通】デリーの日印會商は大綱に關する限り意見の一致を見るに至つたが、印度側は細條項に關しても强硬に頑張るため年內に細目協定を了し、新通商條約の成立は殆ど望薄となつた、併し乍ら問題の晒綿通率は澤田、ボーア兩代表の私的折衝によつて妥協が成立するに至つた、即ち

一、輸入綿布品種別割當量生地四十五%、緣付綿布十三%、晒八%、加工綿布三十四%

一、割當間の融通率は晒緣付を二割とし、生地加工綿布は一割とす、晒に二割の融通率を認めたことは印度側の讓歩によるもので結局晒の輸入は九六%、數量でいへば三千八百四十萬碼となるわけである

殘る重要問題は爲替下落に對する變動補償條項と初年度の輸入綿布割當量等であるが我政府當局としては交渉がこゝに至つた以上充分腰を落着けて急ぐことなく主張すべき點は主張し、讓歩すべきは讓歩するの態度を堅持して進みつゝあるもの、樣である

頗る双方の態度愼重

【デリー二十五日發國通】印度政廳との折衝は過般の專門委員會以來何等進捗せず、又足踏みを續けてゐるが此の間代表部と本省との間には頻繁に電報の往復が繰り返され、爲替變動補償條項、第一年度綿布輸入割當量、雜貨問題等に就き頻りに打合せが行はれてゐる、代表部では、會商は愈よ最後の腹を定めてかゝらねばならぬ重大時機に當面して居り輕々しく動くことは出來ぬとて極めて愼重な態度を執つてゐる

逆轉の日印會商 前途多難か 我外務省强硬決意を固む

【東京廿六日發國通】日印會商も印度側の協定促進希望と相俟つて或は年內に大綱の協定を見ることも可能かとの感さへ與へられたが、廿二日に至り印度政廳は突如メリヤス其他雜貨の輸入關稅改正を發表し、折角好轉を見た會商の空氣も急に逆轉し、我代表部は印度側の不誠意に對し、對策に就き本國政府に請訓し來たが、會商成立の間際となつて印度が急に態度强化を示したのは我弱腰を見込しての事とみられるが、外務當局もこれが排擊を決意し、從つて漸く纏まりかけた日印會商も前途尚幾多の難關を豫想さる

北鐵運賃は余程高過ぎる
問題が起るのは當然 張實業部總長談

近頃北滿の運賃値下及國幣建の問題が各方面で論議されて居るに對し二十五日の午後二時實業部總長張燕卿氏は記者團に對し左の如く語つた

北鐵運賃値下國幣建の問題については曩に全滿日本商工會聯合會で問題となりその實現の要望方の決議となつたが、今回更に滿洲國側商工業者代表が全滿の輿論を背景として前記問題の即時斷行を要望して居る模樣であるがまことに當然の成行と言はねばなるまい、元來鐵道の如きは言ふまでもなくその布設地方民の權益とその經濟事情とを考慮し運賃を定むべきに拘はらず北鐵の運賃は從來より不當且高率であつて爲に物資の圓滑なる輸送上多大の支障を與へつつあるのみならず一般經濟生活上不便がある又既に滿洲國幣制の確立された今日鐵道の運賃も速かにこれを國幣建てに改め國民經濟の利益に合致せしめねばならぬ、これが爲め商工業者は勿論一般大衆の不便不利は蓋し甚大なるものがある、北鐵當局が明白なる事由と斯くの如き輿論の擡頭を前にして何が故にこれ等の懸案の解決を斷行しないかにつき實に諒解に苦しむところである

美味しい 御米の御用は 今印へ
新京祝町五丁目一 千葉商店 精米部 電話二四三一番

歸順した文學彬 協助會員として活躍

滿洲事變の紛爭を期として朝鮮獨立運動を畫策黑龍江省木蘭縣を中心に南滿に同志並に資金の獲得に狂奔して居た朝鮮革命黨中隊長文學彬は去る十一月二十三日ハルビン特務機關當局に出頭歸順した彼は獨立運動者中最も狂暴性に富み運動資金調達のためには相當多數の鮮人が犧牲者となつて居るが最近時勢の推移に鑑み且つ前非を悔いて歸順を申出たもので、現在ハルビンに於て協助會員として民族協和運動等の基準工作に奔走して居る

滿洲辨理士會 發會式 同會の組織內容

商標其他工業所有權に關する法規並に手續等に就き關係當局と一般民衆との連絡を圓滑容易ならしむる目的を以て設立された滿洲國政府許可の滿洲國辨理士會は廿二日新京警宴樓に於て實業部高橋總務司長並に各科長を始め、關係方面多數列席の下に發會式が華々しく擧行された

同會は呈請代理人を以て組織され、商標局と密接なる連絡をとり滿洲國商標登錄制度の健全なる發達に資せんとするものであるが、その全貌左の如し

一、組織 滿洲國政府の許可を受けたる商標其他の工業所有權手續代理人を以て組織す

一、事業

（イ）商標其他各種工業所有權の確保發達並にその保護手續の改善を圖る

（ロ）圖書印刷物を刊行

一、役員 理事長吉宇田晶 副理事長沼田勇 理事有川藤吉氏外辯護士十二名

人事往來

▲佐藤中將（第〇〇〇〇師團司令官）二十五日午後零時三十分發吉林へ

▲李銘書氏（吉林省公署民政廳長）同上

▲吉興氏（吉林警備司令官）二十五日午後二時二十五分着哈市から

▲孫其昌氏（黑龍江省長）同上

▲田中少佐（軍政部）同上チチハルから

▲三國師中佐（〇〇步兵第〇〇隊）同上

▲樋口軍醫正（吉林衛戍病院長）二十五日午後四時着吉林から

▲小磯中將（關東軍參謀長）二十五日午後七時三十分着奉天から

▲菊竹實藏氏（興安總署次長）二十五日午後十時發奉天へ

海外經濟

▲大連金鈔票 現物 寄付 [illegible]

▲大連上海向 出高 [illegible]

▲大連煙台向 [illegible]

▲阪神日米爲替 第一回 [illegible]

各地市場

▲大阪株式 [illegible]

▲同短期 [illegible]

▲大連株式 [illegible]

▲大阪三品 [illegible]

▲大阪棉花 [illegible]

▲大阪期米 [illegible]

▲仁川期米 [illegible]

▲橫濱生糸 [illegible]

▲神戶豆粕 [illegible]

▲大連特產 [illegible]

新京市況

[illegible]

開業廣告

外科 耳鼻咽喉科 花柳病科 內科 筈元醫院（ハズモト） 小兒科 肛門病科

ぢ疾 塗布藥根治療法 說明書無代進呈

新京八島通老松町 院長 筈元行安

貸家廣告

八疊、六疊、二疊、炊事場浴室水洗式便所、スチーム煖房設備貸住宅多數あり御希望の方は至急申込まれたし

位置 大同豊樂胡同

東拓內 八島通り二八 鴻業公司 電話四八〇九番

新京乘馬俱樂部會員募集

今度當地に乘馬俱樂部が生れました、此際ごしく入會して下さい 殊に初心者には教官が親切丁寧に教授致します

一、名譽會員 一時金五十圓也を納入すれば隨時騎乘することを得

一、正會員 申込金十圓也會費一ヶ月金五圓也を納入すれば隨時騎乘することを得

規約書及申込書は左苑假事務所にありますから御請求次第御送附致します

新京三笠町五丁目三番地 新京乘馬俱樂部 假事務所

脱獄三犯人遂に四平街で逮捕さる

逃走以來十三日追はるゝ身を 再び強盗に押入り

(德永特派員發)＝既報本月十二日午後九時ごろ新京總領事館刑務所第九號監房に收監中の未決囚強竊盗傷害致死犯人四名の脱獄逃走(一名自首)犯人については以來領事館署では刑事隊を八方に飛し各署と協力不眠不休の大活動を續けてゐたが二十四日午後七時犯人は惡運盡き遂に四平街署に一網打盡に逮捕された

十六人を縛しあげ 強盗を敢行！

腹をこしらへて悠々と逃走 遂に八面城で捕はる

(德永特派員發)廿四日午前三時ごろ四平街鐵道東官和大街三〇ノ二號滿人飲食店王化雲氏方へ三人組の覆面強盗犯人が東雲街一丁目に面する高さ一丈巾四尺の裏木戸を乘り越へ院內に侵入し施錠無き裏勝手にから

＝屋內＝に押入り三名は炊事場から各自鋭利な肉切庖丁薪割用手斧、出刃庖丁を所持し奥の間に就寢中の店員潘景文を小聲で起すや直に兇器を突付け脅迫する一方、一名の賊は手取り早く蒲團の敷布を引裂き潘を後手に縛り上げ續いて同室に居つた店員張殿福、本照修を前記同樣に縛り上げた後、一名が監視をなし二名は更に奥に進み主人王化雲の寢床を襲ひ有無をいはさず敷布を裂き後手に縛り、續いて店員唐文興、李富、王久如、張世恩、馬錫五、王玉樓、臨福金、曹國璽、呂環山、李殿臣の順に十六名を悉く縛り上げた末主人に兇器を擬し現金二千圓を強要したが震へながら「無い」と答へると賊は主人を毆打し十六名の

＝家族＝を順次身体檢査をなした末店員李富から滿洲國幣三圓、李殿臣から滿洲國幣金票取混ぜ一圓二十錢、來客中の于景貴から滿洲國幣一圓二錢、主人王化雲から滿洲國幣金票現大洋取混ぜ二十一圓四十八錢、合計廿五圓二十錢を強奪した後更に奥の間に引返し黑木箱衣裳櫃から男子用衣類防寒具二十八點、時價百五十九圓を強奪し店の前に運び家人を尻目にかけ悠々と賄吏へ燒餅子白燒酒を取出し飲食し腹をふさらし兇器を置いたまゝ」のこされた贓品は各自が所持し裏口から逃走した同家では發生後二時間を經過した午前五時四平街署に屆出で同署では猪苗代署長總指揮の下に吉田司法主任は刑事隊を引率し現場に急行檢證を行つた結果、三名の賊の內二名か內地人で一名が朝鮮人であることが確然と判明したので、直に去る十二日新京總領事館刑務所を脱獄した犯人と睨み同署では俄然緊張し全署員の非常召集を行ひ全市に非常線を張ると

＝同時＝に沿線各所に手配をなす一方市內をしらみつぶしにくまなく捜査を行つたところ二十三日午後五時ごろ滿洲街の支那宿に三名が立廻つた事實を確めた後犯人は市內を脱走してゐることが確然となつたので更に捜査隊を六班と特別所二隊に別け自動車オートバイ、サイドカーで各隊が傳書鳩を用意半拒山門街道、李樹縣街道、鐵道沿線、近郊部落に派遣し管內隣接地の要所を水も洩さぬ大警戒をなした結果犯行後十七時間二十四日午後七時四洮線八面城驛前警官派出所高橋、山名、村川、大野の四巡査が難なく犯人が立廻つたところを一網打盡に逮捕し本署に引致し猪苗代署長が自から

＝取調＝べると金成鼎(二四)三原政雄(三〇)山崎幸吉(二五)でかくすところなく前記犯行並に新京總領事館刑務所の脱獄の一切を自白した

脱獄から逮捕迄

(德永特派員發)右三犯人については引續き吉田司法主任が徹宵嚴重取調を續けてゐるが犯人が十二日午後九時脱獄して以來逮捕されるまでの十三日間の行動經路を辿ると左の如くである

十二日午後八時ごろから山崎三原、武藤、金の四犯人は協議の末窓の鐵ボート下横木をノミでこぢ四名が協力八分鐵ボートを內から上に折曲げ

＝脱獄＝するや警察官舍裏から逃れ、土壁を乘越へ城內西五馬路から武藤と別れ三名は同一行動で新發屯から鐵道線路東に離れること三支里の地點を線路に沿ひ一目散に南行し范家屯近くに野宿し十三日朝附近の農家にいたり朝飯と夏靴を各一足づつ貰ひ更に南行し大屯の部落で滿人から夕食を貰ひ鐵道線路を西に橫切、部落を離れたところへ震へながら野宿し、十四日朝附近の農家で朝飯を貰ふと同時に滿人に寒むさを訴へ同家で冬の靴を貰ひ夏靴とは更へ南行し講(名不明)から約六支里を離れた部落の農家を訪れ空腹を訴へるとともに山崎、三原が凍傷に襲はれ元氣を失ひ遂に同家に二泊し、十六日朝三名は二十錢を貰ひ同家を出發、黑林子(滿人街)西方二支里西北窪子部落の朝鮮人朴某方を訪れ金が「自分等は吉林で働いてゐたが火事に燒出され金は一文もなく徒歩で奉天に行くのだが

＝空腹＝で足が動かないからどうか助けて呉れ」と哀願したところ朴氏はすつかり同情し飯を惠んだ後溫突に十六七八の三日間滯在し幾分疲勞をやすめ、十九日朝同家を出發し續いて線路つたいに南行、同夜公主嶺西南三支里の部落滿人農家に一泊、二十日出發し同夜は姓名不明の朝鮮人宅金某方を訪れ一泊、廿一日朝出發し郭家店近くの滿人部落に一泊を願ひ、廿二日午後二時ごろ郭家店支那街で山崎が脊廣上衣を六十錢で入質し三名は滿人飲食店で食事をすまし續いて線路に沿ひ夜を徹して南行、廿三日夜明揚木村に到着し同驛から西南方の滿人宅に廿分休憩し更に鐵道線路を東に入り四平街入口に辿りつき滿人宅で二十分休憩し午前七時ごろ支那街の錢湯に行き半日を過し錢湯を出て鐵道東官和大街三〇ノ二號飲食店でマントウを喰ひ晝食をすまし所々を徘徊し午後五時ごろ北四條路四海客棧に至り

＝投宿＝を願つたところ日本人は泊めないことはられたが自分等は開原から新京に行く途中だから午前一時まで休ませて呉れと言葉巧みに家人を僞はり投宿して後三名は唐山に行くため四平街で一稼ぎなし旅費をつくつて逃がれるべく協議し、各所を物色する內結局、晝食を喰つた飲食店が襲ひやすいことを山崎が主張したので同家を襲ふことゝ決し、一休みをしたと思ふ午前零時ごろ家人が起しに來たため同家を立ち飲食店王化雲方の裏口に廻り山崎が見張し金が人柱をつくり三原が門を乘越へ觀音門のカン拔きをはずしたが拔けないため、續いて金が乘越へると身体に門戸がついて開いたゝめ三人が內部に侵入したところ同家の屋根に人影が見へるため三人は押入ることを止め、兩び同家を出で朝鮮人飲屋店を訪れ支那マントを喰ひ午前三時ごろ更に引返し

＝同家＝に押入り金品を强奪した末四平街驛機關庫をこへ四洮線に沿ひ八面城に出たが同驛で汽車に乘ることは危險である同所には內地人巡査がゐるから止めることにし附近で金と、三原が待ち山崎に列車の時間表を見に行かせたところ惡運盡き滿洲國巡警に發見され誰何されたがその場は言葉巧みに拔けたが時間表を見に行つた山崎が驛前廣場を徘徊してゐるのを巡査に發見逮捕され續いて金、三原が逮捕されたものである

(寫眞は殊勳の警察官後列右から小畠刑事、村川巡査、楊巡捕、高橋巡査、蟹江巡査、山名巡査、岩田部長、中列中央猪苗代署長、左吉田司法主任、右猪股警部新京總領事館檢事事務取扱前列右、金、山崎、三原三犯人と兇器)

喜びを語る

猪苗代四平街署長

(德永特派員發)二十五日猪苗代署長を同署々長室に訪へば喜びに溢れた面持で「やあ御苦勢です」と冒頭しながら左の如く語つた

世間を騒がした新京總領事館刑務所の脱獄犯人は殘る三名を運よく逮捕することが出來ましたことは當署獨りの喜びでなく關東廳下各署の喜びと思ひます。只今大島警務局長から感謝の電報が參りました又高山新京署長からも感謝狀が參りました私は着任以來日が淺いのでありますが、部下の忠實な努力が遂に報ひられたものと思ひます、脱獄犯人中金成鼎は前署長當時當署で巡捕を勤めてゐました關係上どうしても當地に向け逃走してくることゝ思ひ新京署から手配を受けると共に全署員を激勵し不眠不休の大警戒をなしてゐたところはからずも二十四日午前三時突然當管內特に附屬地に三人組の內鮮人強盗があつたのでそれこそ脱獄犯人の一味の仕業だとばかり全署員の非常召集を行ふとともに是非とも當署で逮捕すべく大活動をなし刑事隊を八方に飛し警戒に努め目度たく逮捕することが出來た次第である

猪股警部 四平街急行

脱獄犯人逮捕の報に接した領事館警察署からは猪股主任警部が犯人受取りのため四平街に赴いた

署長以下祝盃

四平街署では猪苗代署長以下全署員が大島警務局長の感謝狀を前に喜に溢ち祝盃を揚げ喜びとゝもに益々士氣を鼓舞した

脱獄の動機を語る 犯人山崎幸吉

(德永特派員發)四犯人が何故脱獄をなすにいたつたか、その動機につき山崎幸吉は係官に左の如く語つた

同監房の三原が自分達は皆いづれにしても五年以下の刑はまぬがれない、もし刑に落されては自分等はともに旅順の刑務所にが繫れるが、現在の監獄は世間がゆふほど待遇はしない、毎日粟飯に鹽のおかづで苛酷な勞役をさすので入監中に營養不良となり裏門送り、(死亡)となるから皆なで脱獄を決行することが常道だ又豫審前に逃れ十年間を經過すれば時効消滅で、捕縛されることが無いといはれるし、又自分は強盗を犯したからどうしても五年の刑は間違ひないから脱獄することにきめてゐる、するとことに武藤が洗濯後大工が工事してゐるを奇貨としノミを持込んだので四人は覺悟を決め十二日午後八時點呼後脱獄の用意をしたものである

感謝電 警務局長から

脱獄犯人逮捕の功績により大島警務局長は猪苗代四平街署長宛二十五日午前零時四十分左の如く感謝電報を寄せた

感謝狀

本朝貴署管內に犯されたる三人組の強盗犯人を機敏よく新京脱獄囚人なることを觀破し直に統制敏活なる行動により犯行後數時間にして一網打盡に全部を檢擧したる貴官以下署員一同の勞を多とす

街の日記

遠藤總務廳長主催忘年會

滿洲國々務院總務廳長遠藤柳作氏は廿三日夜東京日日漢字新聞通信國務院出入記者五十余名を料亭八千代に招待忘年會を催したが遠藤廳長起つて先づ皇太子御降誕の佳き日にあひ奉りたるよろこびを述べ同氏の發聲で日滿兩國萬歲を三唱捧げて大日本帝國萬歲を三唱し後簡單な挨拶があり之に對し新京日日記者協會側は當番幹事不在のため年長者箱田新京日報社長及漢字紙は大同報社長王光烈氏謝辭を述べ開宴阪谷次長、川崎宣傳司長、田中文書科長、其他各科長、總目接待役に當り打寛いで歡談三時間余で散會した

大陸春改築完成

滿洲料理で周知の大和通り大陸春は本年夏より工費二萬余圓を投じて大ホール改築中であつたが漸く落成、二十四日より新館を使用してゐるが新館は三百人の大宴會を催す事が出來天井及壁繪等見事な出來榮で舊館を合すれば九百人迄の宴會を出來得る筈であり結婚披露宴等に適當の會場である

肥後醫院 開院披露宴

市內永樂町二丁目に開業された肥後醫院醫師肥後ヒロ女史は二十三日午後五時三十分から祝町四丁目公記飯店に市內有志多數を招待し開業披露宴を張つた因に同女史は東京醫專を卒業した敏腕な醫師である

馬車組合忘年會

新京馬車組合の忘年會は、二十三日午後六時から梅ケ枝町一ツ家で開催、來賓多數頗る盛會であつた

拾ひもの

▲吉林省立東向中學校生徒李東積氏は布製手提鞄一個を二十四日午前十一時ごろ北平棧前で拾つた

落しもの

▲入船町二丁目一番地佐藤止一氏は二十四日午前十一時ごろ錦町から吉野町を經て自宅に至る間皮黑皮製サツク入實印一個を落した

▲新京郵便局臨時通信夫柳田實傳氏は郵便箱の鍵一個を同日午後二時三十分ごろ落した

▲永樂町三丁目東洋旅館止宿廣田ユキ子さんは同日午後四時北滿旅館から歸宅中黑皮製蟇口一個を落した

▲曙町四丁目二番地大田勘兵衛氏は同日午後九時ごろ自宅前から驛に行く間に青色風呂敷包一個在中洗面道具時價五圓を落した

盗難屆

▲朝日通十七番地井上勝信氏所有のオーバ時價八十圓同ポケツトに入れてあつた現金六十圓が二十四日午前零時ごろ何者かに竊取されてゐるを發見屆出た

▲城內西五馬路春旅館四十四號李德甲氏の所有茶色皮製蟇口在中十六圓を二十四日午後三時ごろ新京ビル內果物店前テーブル上で竊取された

▲中央通ヤマトホテル內江上善人氏所有の赤皮製二重鞄在中眞珠のネクタイピン時價五圓を新京驛構內で竊取された

▲祝町二丁目一番地新京洋行所有自轉車一台時價四十圓を二十五日午前十一時三十分ごろ市場右門橫で竊取された

▲日本橋通八十六番地日本旅館止宿山本之熊氏所有の駱駝毛オーバ一着を同日午後零時ごろ同旅館で竊取された

松の内を どうして過すか 新京知名士に聽く(B)

正月、舊年一年間の垢をサラリと洗ひ落して「新年の御慶を目出度く申し納め候」と、年始回禮で、天下晴れて千鳥足の醉態を現出、何も彼もお目度づくめの正月を人々は一体どうして暮す、先づ新京の名士の新年のプランを聞いて見る

滿電支店長 原口純允氏

まだ予定が定つてゐません、都合では旅行しやうと思つてゐます

鮮銀支店長 杉之原孝善氏

今年も寢正月です、三十一日まで行務を見るので、正月はゆつくり休みたいのですが、正月は年始の客が來ますので休むことも出來ません

南滿瓦斯支店長 青木哲兒氏

正月は當地でやります、旅行したいがそれも出來ません

新京郵便局長 高橋富十郎氏

現業事務を扱つてゐるので正月も休みなしです、局員はかうして正月も休まずに仕事してゐるので、年賀狀や封書を綺麗に書いて少しでも局員の苦痛を救つてやつて下さい、又各家の門札も必ず出してもらひたいものです

東洋棉花出張所 安間安五郎氏

正月は大連に旅行します新京の方には年賀狀で失禮させてもらひます

長春洋火工廠 佐藤精一氏

今のところ新京で正月する豫定です

國際運輸支店長 蓼沼泰一氏

今年は新京で正月します

新京商工會議所副會頭 岡田小太郎氏

今のところはつきり判りませんが、店の關係で新京で正月する豫定です

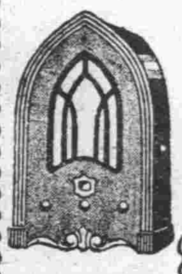
鐵道事務所長 芳賀千代太氏

仕事が列車の方ですから新京で暮します、人が樂しまうに旅行する正月も吾々は油と石炭に塗れて仕事をせねばなりません

德喜林業公司 彼末德雄氏

正月は奉天に行きます、一月から又伐木が始まるので一月中旬から吉林方面に行きます

ラヂオ
エメスコ受信機
一九三四型の豪華を誇る嶄新
ラヂオ兼用電氣蓄音器

スーパーヘテロダイン式受信機

開店記念一大サービス
△月賦で市價より安い店
△修理改裝の御用命は是非!!
三球受信機 二拾圓
五球受信機 七〇圓
六球スーパー 一二〇圓
七球スーパー 一五〇圓
八球スーパー 一七〇圓
六球電氣蓄音機 二三〇圓
八球電氣蓄音機 二六〇圓
此の破格の値段

ラヂオは常に家庭を明るく!! 樂しい一家團欒の夕に! 非常時のニュースに!
東京無線新京支店
新京祝町二丁目(新京キネマ前)
電話二〇九四番
▶本店奉天青葉町◀

露披開店
首都新京新市街の名に相應しきカフエーアリス!!
皆樣の御期待に添ひます樣朗らかなサービス努力する私共も
幾久しく御引立の程を御願申上げます……
カフエー アリス
新京八島通四四
△福昌公司前△

靜岡密柑
特價提供
本場 直賣
お年玉御進物用に！

□葉つき密柑もあります□
新京大和通二九ノ二
日の本果物部
電話四八二〇(賓宴樓ノ横)

開店御披露
御待兼の……!!
朝鮮料理―朝日館
本日より開店致しまします!!
朗らかで……
安直で……
氣輕に……
御氣嫌を伺ひます
是非一度御立寄りを!!
三笠町三丁目廿一
御料理 朝日館
料亭梅月の隣

慶安異聞 艶魔地獄

（舞臺上演映畫化）

玉水三郎（畫）長谷川小信

（百三十一）

商賣氣（三）

お八重には夢にも商賣氣などいふ氣はなく、月代のお瀧が自分を敵視してゐるといふやうな事は、少しも思はなかつた。

親しい友のないお八重は、お瀧の心底割つたやうな打明け話に、同じ奉公人の身は、斯うした女と交はつて置くも、身の爲かと思つた。

二人が語り合つてゐる所へ、生憎ドヤ〳〵と四五人の客が來た。

「アラお客樣。そんなら八重ちやん、今夜私が誘ひに來るよ」

「はア……ぢや失禮」

お瀧は三吉野を走り出て、自分の月代の店へ歸つた。

其日の夕方になつて、お八重は店を片附けながら考へた。

「お瀧さんも兄さんが一人、私も兄さんが一人、私の方は十坊があるから遊びに行つても愛想になつて、喰ふ事もあるが、獨り身の兄さんも淋しい事であらう。私も唐犬の親分や久米藏兄の兩先生が、島流しとなつて後、兄さんより外に頼る所がないのだから、お瀧さんと心易くして、お互に力となりもしやう。それが可い〳〵」

斯う獨りぎめしながら店の片附けを終つた。

「八重ちやん、今ね、お前の家へ迎ひに行かうと思つたけど、何うせ一緒に行くのなら、是から直ぐの方が都合が好いと思つて、私や女將さんに斷つて來たのだよ。お前もさうしたら可くはない？」

斯うきめて來られては、お八重も否みもならず、又自分も都合が好いと思つた。

「何方にしても一つだから、そんなら自家のお母さんにも、斷つて直ぐ一緒に行きませうよ。お瀧さん、少し待つてゝ頂戴」

お八重は三吉野の女主即ちお母さんなる者に其旨を告げて、お瀧の家へ一夜遊びに行く許しを乞ふた。

お母さんは快よく承知はしたが小聲になつて、

「お八重、お前はお人好しだから、直ぐに人の口車に乘るが、あんまり油斷をおしでないよ。誰にでもウツカリ心易くすると、又取返しの附かない事が出來るよ」

注意して置いて、更に幾らかの金を、紙に包んで渡し、

「偶の事だから、悠りと遊んでお出でよ。コリヤ少し許りだが、ほんのお小遣ひだよ」

「マア濟みません」

それを受取つて、お八重は、お瀧と共に、湯島天神境内を出て、程遠からぬ妻戀坂へ向つた。

とある狹い路次を入らうとしたお瀧は、低い聲で囁き出した。

「あの、兄がゐなけりや可いけれど、若しゐるとお酒が好きですから。一升提て行つてやります。それから向ふに仕出し屋があるから、八重ちやん何が好きか言つてお呉れよ。今夜は二人で美味い物を喰べやうね」

「ヘアさうしませう。お酒は私が買つて來ますよ」

「イヽエ、私が買ふよ」

二人は爭つて、直ぐ前の酒屋へ行つた。そして其二三軒先の、仕出し屋で二人は幾種かの料理を誂へた。

「若し兄さんがゐると、邪魔だけど八重ちやん、人間は好いのだからね。何を言つても氣にしてお呉れでないよ」

斯う言ひながら妻戀坂の三軒目、灯の洩れる九尺二間の軒下に立つた。

暦

昭和八年十二月廿七日　舊十一月十一日　水曜　丁卯　先負　平　壁宿

●一白の人　心に油斷なく緊張して事に當れば過ち無し　辰と申と丑が吉
●二黑の人　成就疑ひなしさ　謀りし事も苦境に陷り易し　亥と壬と丑が吉
●三碧の人　引込思案を起さず細心に進み求めて功あり　坤と申と壬が吉
●四綠の人　八方より誘惑の手の伸び來る日動くは大凶　申と子と癸が吉
●五黃の人　我意を遂げんとせず長上の意見に從ふが吉　甲と辛と寅が吉
●六白の人　中心に誠さへあらば人々の引立ありて向上　丙と丁と申が吉
●七赤の人　浮華輕薄は人に疎ぜられ發展の妨げとなる　乙と辛と寅が吉
●八白の人　諸事退歩せんとする兆あり常業を堅く守れ　庚と辛と丑が吉
●九紫の人　奮勵努力すれば多少の無理も通る良好の日　辰と壬と癸が吉

大阪商船出帆

門司、神戸（大阪）行
×三等船客設備船（午前十時大連出帆）

はるぴん丸	十二月廿八日
×たこま丸	十二月廿九日
香港丸	十二月三十日
うすりい丸	一月一日
ばいかる丸	一月三日
×しあとる丸	一月四日
亞米利加丸	一月六日
うらる丸	一月七日

●切符發賣所
滿鐵沿線主要各驛及各地ジャパンツーリストビューロー案内所
●船車連絡切符（往復切符ハ汽車二割引、汽船一割引、通用期間二ケ月）
大連、門司、神戸間乘船切符（往復切符ハ復路運賃一割引通用期間三ケ月）
●專屬荷扱所
各地國際運輸會社支店
大阪商船株式會社大連支店
電話四一三七番
奉天出張所電話四〇八九番
新京出張所電話二三一六

新京日日新聞社
營業部
電話三三〇〇番

宴會の勉強
川魚料理
鰻料理　ウマキ　カバヤキ　ウナタマ丼
スツポン料理　水炊
●博多鍋料理
●鯛茶
スキヤキ
物に定味なし……口に適して甘し……
當店獨特の調理力
食道樂　とゞろき
新京朝日通日本橋畔
電話二三九三、三七六二番

專門店
半ゑり
化粧品
婦人用品
新京銀座通
㋕商店
電話三〇九二番

冬の長夜に
皆樣！愈々ぶたまんじゆうの季節に成りました
多少に拘らず御用命は
電話三七五九番（ミナイク）へ
豚まんじゆう
うどん
燒うどん
其他
出前迅速
新京神社横入一丁目
常盤町
常盤軒

新高風船ウチイーンガム
齒と胃腸の健康菓
新京日本橋通七三
福田支店
新高製菓大連工場
N.1.

青柳の鯛すき
祝町鮮銀北横
電話三〇九〇番

忘年會、新年宴會の御注文多數に付御用命の節は午勝手ながら二三日以前より御下命の程特に御願申上げます

お正月用重詰
お正月の重詰お料理の御註文をお受け致しますせいぜい勉強致しますれば御註文願ひます
お正月用進物用漆器
重箱の進物用漆器お正月用の御席膳を原價にて御讓り致します
東一條通
奴壽し
電話三三四八〇番

新京
石川千代次
釀造
電話三四八七〇番

御披露
ふじ町に「橘」と呼ぶ青樓あり
優しき女性のもてなしこそ……
君の心にいつまでも……
藝妓
靜香　八重子
久丸　戀香
雛鶴　富子
春子　玉子
君のおこしを待つたちばなへ厚き情けをまつ乙女
橘
キヤピタルダンスホール前
電長二四七八番

登錄商標
龍角散

痰咳の治療
痰咳を輕視するのは衛生觀念の缺如を物語るものです。咳は我慢しただけでも體量がすぐ減るぐらゐで、咳嗽の頻發は、肺臟に刺戟を與へて變症する導火線となります。勿論、變症にもいろいろありますが、殊に肺炎、肋膜炎、或ひは肺結核に變症する率が最も多きゆゑ、治療は早きを貴びます。

施こさざるに安慰來らず　ビスマーク

喘息の治療
喘息は數多い病氣の中で、全く患者泣かせの病氣であつて、『もう迚も駄目だ』と思ふと、治つてケロリとし、『これで治つたのか』と安心するとまた起つて來ます。手もつけられぬ駄々ッ子のやうな病氣です。家庭に於て安全で効果のあるのは昔から知られた龍角散治療です。藥物治療が最も安全なことは申迄もありませんが、家庭治療藥としての龍角散は實に幾多の實驗例を有して居ます。

呼吸絶つまで、男子らしき未練を保つべし　ナポレオン

百日咳の治療
百日咳は、第一期とか加答兒期とかいはれる輕い一週間か二週間が最も他人に傳染し易い時です。この期間が過ぎると第二の痙攣期に入るので、このごろから百日咳特有の咳込み狀態となり、乳兒は非常な死亡率を示すに至るのですこうならぬ内に咳を止めなければなりません。効果良き龍角散の治療は、まことにこの時期の非常に必要とする條件であります。

一日怠れば百日と成つて復る　新井白石

龍角散の主効
〃たんにて常にゴホンゴホンと惱む人
〃ぜんそくにてゼイゼイ息切する人
〃せき頻に出て夜中オチオチ眠兼る人
〃流行感冒より起るたんせきの人
〃肺病にて常に力なきせき出づる人
〃たん臭氣を帶び時々血の交る人
〃聲のかれ又は咽喉の痛む人
〃百日ぜき又ははしかぜきの小兒

定價
二日半分　二十錢
四日分　三十錢
八日分　五十錢
十八日分　一圓
四十日分　二圓
六十五日分　三圓

本舖　東京市神田區豐島町
株式會社藤井得三郎商店
振替東京九一番
電話浪花(67)一〇九二・一〇八〇番

▽全國各藥店にあり△

A--210

新京日日新聞

嶄新布地入荷
井上洋服店
室町小學校前
電話三七六四番

三殿に謁するの御儀當日に 恩赦の勅令公布か
二月十日御誕生五十日目に
首相、内大臣會見

(東京國通)皇太子殿下御降誕に際する恩赦奏請に關して齋藤首相は、廿五日宮中で牧野內府、鈴木侍從長と會見後更に私邸に小山法相を招致して種々協議するところあつたが、恩赦發表の時期に關しては廿九日の御命名式の當日、又は皇太子御降誕五十日目の三殿に謁するの儀當日と推察されるが、政府一部には廿九日の御命名式の當日には司法當局としても諸般の準備が間に合はざる虞れある模樣であるから三殿に謁するの儀當日に行はせられる樣奏請するが至當であるとの意見有力である

第六十五通常議會
車駕親臨の下に 開院式御擧行
優渥なる勅語を賜ふ

(東京國通)第六十五通常議會開院式は、二十六日午前十一時貴族院に於て行はせられた 當日 天皇陛下には陸軍の御正裝に大勳位菊花章首飾外各種勳章を御佩用御ヶ腕に御喪章を着けさせられ、四頭立の儀裝馬車に乘御、第二公式鹵簿に依り午前十時三十五分宮城御出門、鈴木侍從長御陪乘 親王御總代秩父宮、王御總代賀陽宮兩殿下を始め湯淺宮相本庄侍從武官長、林式部長ほ其他供奉申上げ、近衞儀仗騎兵警衞の下に同四十五分議員奉迎裡に貴族院御車寄に著御 近衞議長の御先導にて便殿に入御、御先着の皇族宮殿下に御對面、齋藤首相以下各閣僚 倉富、平沼樞府正副議長以下各顧問官、兩院正副議長等に拜謁を仰せつけられ正十一時諸員最敬禮裡に御親臨優渥なる勅語を賜ひ入御、同十一時十五分貴族院御出門宮城に還幸あらせられた

貴族院本會議

(東京國通)開院式に引續き貴族院は議事を開き、勅語奉答文起草委員會並に皇太子殿下御降誕御慶祝の賀表文起草委員會を開催し直ちに本會議に之を上程、滿場一致特に敬意を表するため總起立して可決した

衆議院本會議

(東京國通)衆議院は午前十一時十五分開會、直ちに秋田議長は勅語奉答文起草委員會委員十八名を指名し、委員會で直ちに起草、これを本會議に報告し、次で皇太子殿下御誕生御慶祝のため賀表文を總員起立滿場一致で可決して散會した

兩院議長から奉呈

(東京國通)近衞貴族院議長秋田衆議院議長は廿六日夫々參內奉答文並に賀表を奉呈した

松岡氏の辭任問題 けふ本會議で

(東京國通)廿七日の衆議院本會議には松岡洋右氏の代議士辭任問題を附議することゝなつてゐるが、同氏の辭任に就て一身上の釋明をする場合は、前例に依り松岡氏に對し發言を許す事になつてゐると

澄宮殿下 來春三月・習志野騎兵聯隊に御入隊

(船橋二十六日發國通)陸軍士官學校御在學中の澄宮殿下には來春三月には同校豫科を了へさせられ、習志野騎兵聯隊に士官候補生として一般兵と共に營御勤務のことに御定と拜聞する

菱刈司令官 きのふ歸京

菱刈軍司令官は關東長官として旅大方面に滯在中であつたが、事務處理も終へたので辰己參謀、今岡副官、鹽原秘書官等を帶同、廿六日午前九時「ハト」で大連を出發歸京した

執政府を訪問

滯旅中であつた、菱刈關東軍司令官は鶴見書記官隨同、廿六日午後七時半着列車で歸京したが、尚廿八日午前十時から執政府を訪問する

滿洲國辭令

谷 龍男

任財政部事務官(委任三等)派財政部稅務司勤務(各通) 原田 武夫

足助 一雄

鹽務署屬官(委任三等) 森川 良平

任實業部屬官(委任二等)派實業部工商司勤務 福田 義人

任商標局屬官(委任三等) 國道局屬官 廣津 驚

依願免職

貨物特定 運賃實施

南滿洲鐵道株式會社北鮮鐵道管理局線と吉長吉敦鐵路局線直通運送貨物に對し運賃を左記の通り特定し十二月二十日から當分の間施行すること

一、品名 鹽魚、干魚
二、發驛 清津、雄基、輸城
三、着驛 新京
四、扱種別 車扱ひ
五、賃率 北鮮線內、普通賃率の三割六分減、京圖線內四級賃率の二割減

本特定運賃の區間內を運送する場合において本特定賃率によるより遠距離運賃が近距離運賃より低廉なるときは近距離運賃貨物に對し本特定賃率による遠距離運賃率を適用することになつてゐる

家屋を擔保に 年末金融頓に活氣
毎日十件以上に及ぶ盛況

年末もいよく押し詰つて金融界は頓に活氣を呈して來たが殊にその十日前から土地家屋の擔保融通が日に見えて增加して來た、即ち地方事務所土地係に擔保承託を受けるもの最近二週間ばかり毎日十件以上にも及び曾し見られない盛況振りであるが、これは新築家屋がいづれも年內に竣工したのにもよるが、年末を控へこの資金融通が主なる原因らしく、最も多いのは滿銀、東拓でそれに新京銀行、新京金融組合などで、金利は東拓の八分八厘を別として普通一割二三分程度、中には一割五分から二割にも上る高利の借受けもあるが大體においてかなりの高利でこれは年末金融界の窮況を物語る半面、相當資金の逼迫によるものと見られてゐる、金高は大抵一件五、六千圓程度或はこれ以上であるから毎日五、六萬圓以上のものが土地家屋擔保によつて一般に融通されてゐるわけである

滿洲國政府 新公債を發行
總額千百九十萬圓

滿洲國政府では二十五日附で一千百九十一萬八千圓の公債を發行したが これは瀋海呼海齊克の三鐵道を收用した補償金に充當するものであるが、前記三鐵道はもと官商合辦で經營されしゐたものであるが滿洲國幹線鐵道は之を全部國有として統一經營せんとする建前にもとづき本年二月九日政府に收用したもので而して之が收用に對する

『補償』額は政府で根本義とし且つ民間出資者の利益を尊重算定したもの即ち現有財產の見積價格、經營上の採算價値および出資者に對する利廻等を基礎としこれらの折衷額で定められたものであるが、幸ひ民間側との交渉も圓滿にとゝのひ公債發行の運びに至つたものである、この公債發行額は單に

『民間』株に對する補償金であつて株當りの價格は瀋海三十四圓五十錢、呼海二十八圓、齊克八十圓弱であるが金融逼迫の折柄この補償は滿洲財界に多大の好影響をあたへたものとみられてゐる

含有量七十パーセントの 大金鑛を發見
熱河西方興隆縣で

滿洲國內の採金事業は、滿洲國に於て之を統制し、吉黑兩省の金鑛、砂金は凡て國營とし、奉天、熱河兩省の一部を民間に開放してゐるが、今回熱河省、承德西方、長城に接した興隆縣の禁獵區一帶に亙つて金含有量七十%に達し、埋藏縣下全般に亘る大金鑛が發見され、廿六日、報告を受けた關東軍特務部では、今年掉尾の快ニュースとして躍りあがつて喜びこの金山一つあれば滿洲國內の凡ての國營金山を開放するとも滿洲國の金庫にはヒビが入らぬと、頗る意を強くしてゐる

含有量では初めてのもの

滿洲國の金庫を唸らせる程豐富な熱河省、興隆縣の新金鑛區は、現地からの調査員が廿六日夜歸京の上でなければ詳細判明せぬが、同所は禁獵區として乾隆時代より人々の入區を禁じた、清朝の陵があり、その陵を中心とした非常に廣汎なもので、金量二圓以上、含金量、十萬分の七十以上で現在まで、灤河上流には駱駝溝、碾子溝、獅子河、鏡鼓老樓、宛河山の六ヶ所に金を產出したが何れも一立方碼當り含金量は少く、漸く採算可能な狀態で、今回の新金鑛の如く、十萬分の七十の含金量を有するものは滿洲國に初めてで、先般錦州で發見されて騷いだものでも十萬分の六十四であつた、尙同所は石英脈中に金を有するもので尙同所は長城線まで國境を延長して滿洲國內に編入された地域でこの點支那側に傳はれば、如何程口惜しがるであらうかと關係方面では痛快がつてゐる

實情に適した新教材の蒐集
第一版は漸く脫稿 來學年から間に合はう

沿線各中等學校長で組織されてゐる滿蒙事情敎授資料編輯委員會では今春五月の總會の決議に基き地理歷史理科博物家事公民の各資料を集めつゝあつたが、二十五日奉天中學校で開かれた同會幹事會で各自資料を持ち寄り、委員長大連商業學校長長尾氏の手許に集め第一版の原稿も大體完了したので出來得れば來春四月から各學校で使用すべく取計ひ中である、なほこの敎材蒐集の目的は從來の滿蒙と現在及び將來における滿蒙とは趣を異にするのみならず、我々邦人としても從來の敎材のみでは眞の滿蒙の實狀を深くし得ざる點多々あるに鑑みてこの擧に出たものである

朝鮮人に副業
有望な叺製造を獎勵

朝鮮總督府出張所では在滿七十八萬の朝鮮人が冬季、成すこともなく冬眠狀態に入つて遊び暮するを遺憾として、冬季の副業を獎勵してゐるが冬季に向つた今日、在滿鮮人は次第に都會地に流れ出し親族知己を頼つて食客となり毎日花札等を弄して賭博に耽るので、關係官を督勵、先づ製叺器千八百台製繩器五百台を買ひ與へて、現地にあつて副業を行ひ明春の準備をせしめてゐる、滿洲國內で消費される叺は年額百三十萬枚で現在滿洲で生産される叺は三十萬枚に過ぎず、又關東州內で消費されるは一百五十萬枚にも達し凡て輸入品をこれに充ててゐる又北滿地方は麻袋を使用し需要五十萬枚の中八分が生産されるが、その他は全部輸入に仰いでゐる狀態で叺製造は頗る有望な事業で、明年度は新しく製叺器八百台を購入して鮮農に貸付けることゝなつてゐる

滿洲國內各地の 金鑛の調べ
到るところ金山はあるが 大抵は國有の鑛區

熱河省長城線興隆縣に素晴しい金鑛が發見されて再び全滿のゴールドラッシュを現出せんとしてゐるが、一體滿洲國內にはどの位の金鑛があり、その金鑛はどの位の程度なら採算可能であるのか、即ち滿洲國內の金鑛は三百五十萬延五十億と稱されてゐるが

『地勢』的には興安嶺、大興安嶺同興安嶺東傾斜地イリフリアーリン地方小興安嶺、中部滿洲、中部滿洲平野、同山嶽地帶、松花江、黑龍江、吳凱湖低地地方、熱河に別れ殊に黑龍江省の富拉汗金廠、呼瑪砂金地は含金質八十%の優良な金鑛であるが、全滿の金鑛地域は

△砂金
奉天省 十三
吉林省 五
黑龍江省 二十六
興安省 三

△金鑛
吉林省 二
黑龍江省 十九

でその外熱河省は赤峰十、承德十五、朝陽十五、灤平八、阜新廿四、豐寧十七、隆化三、圍場五、平泉十九、凌源十四、綏棚一、林西二、開魯二、建平十二あり

『全滿』至るところ金山ありの感があるが、吉林、黑龍江、興安三省內の金鑛は凡て特別國有鑛區で奉天、熱河兩省內の優良なものは凡て國有となり、一般に解放されてゐる分は採掘しても充分採算の見込なきもののみで原始的な方法によつて小規模にしか採金出來ぬもの又は良質であつても濫掘されてゐて鑛脈の判らぬものばかりである、滿洲國內に於ける採算可能なる金鑛は一立方碼當り四、五十錢以上の含有量があり優良なるものは二圓位ある、先づ採掘するには深さ十尺の鑛區で十年間に資金を償却するとしても鑛區九百六十萬立方碼から百二十萬立方碼坪にして七十萬坪から百萬坪なければならず

『營業』をして行く經營、納稅には純利十萬圓をあげるために金三十萬圓を產出せねばならず一立方碼當り四十錢の含金量あるも、一年三百ケ日操業で二十二億五千萬立方碼の鑛區が要るわけで滿洲國內の採金事業は今回發見された新鑛區以外は黑龍江省の一部を除いて殆ど採算不利で、世の中の人が騷ぐほどのものでないと云ふのが實際である

滿洲產業地圖
三月頃に發行

滿洲國經濟事情案內所で作製中であつた、滿洲產業地圖は印刷も總て出來上つたが、一部訂正を要する個所があり、目下その訂正中で、明春三月頃に一般に發行される見込である

滿鐵辭令

熊本縣公立小學校訓導 本田 了城
新京西廣場尋常小學校訓導を命す

新京機關區機關方 甲備 石田 昇
新京檢車區車手 同 種子田仲之進
新京驛電信方 同 中村慶之助
社員非役規程第一條一號に依り非役を命す(鐵道部勤務)(各通)

消防の出初式
六日十時から擧行

新京消防隊の昭和九年の出初式は恒例により一月六日午前十時から消防隊構內で左の式次で擧行することになつた

一、人員服裝器具機械の點檢
一、監督官長の訓辭
一、監督の挨拶
一、神社へ參拜
一、市內一巡

軍司令部 年末年始

軍司令部では卅日午前十一時小磯參謀長、參謀副長各部長、新京直轄部隊々長は、軍司令官に年末の挨拶を述べる 一月一日午前九時半より軍司令部職員一同は營庭に集合、參謀長は職員を代表して軍司令官に年頭の祝辭を述べる、右終つて有位有勳者は軍司令部大食堂に於て御眞影の奉拜を行ふ、高等官は午前十時より軍司令部酒保に集合し乾盃する、軍司令官は其後大使として執政訪問、賀詞を呈する參謀長以下引續き新調の答

滿電マーケット 景品抽籤
幸運者を決定

新京滿電支店の歲末景品附のマーケット大賣出しは既報の如く去る十五日から二十五日までの五日間に亙つて盛大に行はれたがその結果、景品抽籤は二十六日午後零時から同社樓上で警官立會のもとに行はれた、幸運者は左の如くである

△一等一本(六十圓)四八二一
△二等二本(一本五十圓)一八、一六〇
△三等三本(一本二十五圓)九、七五一、八三三
△四等四本(一本十圓)八〇七、一八四、九九、八五九、
△五等五本(一本五圓)九三三、七三〇、八四七、四三〇、一〇八六
△六等三十本(一本二圓)五七、二六六、七二九、四〇、、五一〇、九二、八三七、二七九、三五二、四一八、一〇一九、九六八、一九三、六七六、一六六、一一二九、八九〇、三七六、三六八、二一三、五五六、九六三、五三、一〇三八、二一、一、六三一、一二二六、七八、一〇八二、五五四

景品引換本月卅日迄であるから當選者は至急引換へること もし時間を過ぎれば無効となる

中銀週報

滿洲中銀紙幣並に鑄幣發行每週平均額
自 十二月十五日
至 十二月廿一日
紙幣發行額 一二八、九三九、五七九圓三〇
準備 六五、八三五、〇六三圓〇〇
保證 [illegible]
鑄幣發行額 [illegible]

口皆樣御愛顧に常長春座はキネマ界の覇者松竹キネマと提携いたしまして愈々
當る二拾七日より
花々しく開場する事になりましたどうぞ皆樣の娛樂殿堂長春座を行く末永く愛して頂く樣御願いたします

蒲田調旺溢の傑作○新銳成瀨己喜男作品
僕の丸髷
大學は出たけれど彼氏一流の活躍がたたつてオヨソ就職には緣の遠い彼氏が或日フトした事から就職と丸髷を一度に得るといふ、藤井貢の明朗力演溜飲三斗の物語りですぞ、ぞ「僕の丸髷に垂涎角丈をおしまないで見て下さい
主演■藤井貢■水久保澄子■新井淳

◎松竹下加茂時代映畫◎
星哲六監督作品
旅枕一本差
土地の親分を斬つて旅越した伊三次旅から旅の一本差渋吉得意の股旅もの!!

蒲田名物 ナンセンス
偉くなれ
小倉繁、浪花友子 主演

場內改造煖房完備、少女のサービス皆樣の御來場をお待して居ります
松竹キネマ共營
長春座
電話三一三四番

相も變らぬ 姐さん達のダンス熱
組合の規則は一体どうなつたかと 非難もそつちのけ

新京第一料理店組合の藝妓連が大切な本業である藝を忘れ華やかなジャズさともに輕い調子でステップを踏むダンスホールに出入してゐるため本年六月同組合では役員會議を開催した結果藝酌婦は絶對にダンスホールに出入することを禁止し組合自体で取締ることになつたが、以來數ケ月を經過する今日では組合の規約などはそつちのけで少しダンスを解する姐さん達は押すな／＼なでダンスホールに入り亂れ夜の十二時以後になつてからホロ醉機嫌でお客さ大聲を張り揚げ各料亭に歸る仕末で一般に非常な迷惑をおよぼしてゐるが組合當局は規約に基き何故取締らないのだらうかと非難されてゐる、ただ組合が藝酌婦にダンスを禁止することを監督官廳である警察署に屆出たのも役員連中が警察の手前みそを作つたにすぎないとも云はれてゐる。

今後は嚴重取締る 瀧竹組合長談

右に就き組合長瀧竹三郎氏は語る
自分としては嚴重取締つてゐるものと思つてゐたがもしそれが本當とすれば早速役員會を開き嚴重監視し取締ることにします、なほ各料亭にも嚴命世間から非難されない樣努める考へです

井上洋服店 外務員の惡事

市内室町一丁目井上洋服店外交員東京市生れ石橋武夫(三三)は昨年一月ごろから外交員として同家に雇はれ中同年十一月ごろから料亭東明に登樓し同家抱へ藝妓萬龍を馴染に遊興に耽つてゐる内金に窮したため家人の目を盜み集金一千五百圓余を横領消費し行方を晦してゐるを新京署池田刑事部長中谷、池水刑事が探知し捜査中のところ富士町五丁目盛昌洋行二階一室を借り萬龍を引寄せ二人で高飛を計畫してゐるを逮捕した

藝酌婦の志願 押すな／＼で殺到 きのふ一日で三十五名

女ならでは世が開けぬとは云へ、最近の藝酌婦志願者の多いことは、事變以來のレコードで、廿六日の如きは一日だけでも藝妓酌婦三十五名、滿人妓女五名、女給七名の許可願があり、その他の日でも一日平均十五名と云ふ繁盛振りでために保安係は轉手古舞してゐる

奉祝旗行列の順序全く決定
領事館で萬歳三唱

來る廿九日は　皇太子殿下の御命名式の吉日に相當するので日本内地は無論の事滿洲各地でも奉祝祭典を催すことになつてゐるが、わが新京でも當日は神社で午前十一時から皇太子御降誕奉祝式を擧げられ正午からは西廣場で市民の

『祝賀』會あり續いて午後一時から學校兒童生徒一般市民の盛大な旗行列を催して奉祝祭が行はれることは既報の通りでこの旗行列の順路は去る二十日開かれた在京各學校の集りである火曜會の席上で次の通り決定された

午後一時新京神社境内に集合して神社に祈願した上で青年訓練所、西廣場小學校、室町小學校、普通學校、公學校、女學校、中學校、商業學校、一般市民の順序で先づ中央通に出て吉野町に右折し日本橋通りに出て朝日通りに行き

『本社』前總領事館庭に全部寄つて　天皇、皇后兩陛下　皇太子殿下、の萬歳を三唱して解散することに決定した

中銀宿舍に強盜

廿五日午前一時四十分頃新京中央銀行宿舍に強盜二名押入り中銀警備員福城文雄が發見するや突然同人に向つて發砲し左腕に貫通銃創を負はせたが、福城はこれに屈せずに應戰した爲め賊は一物も得ず逃亡した、急報に接し首都警察廳、領事館警察、城内憲兵分隊より應援し警戒網を張つたが犯人は未だ逮捕されない

御降誕について 上原校長放送

新京中央放送局では二十六日午後五時半子供の時間に上原室町小學校長に依頼して子供に對して今回の　皇太子殿下御降誕について講演を放送した、なほ新年記念放送としては菱刈司令官々邸から菱刈大將の年頭の所感を午前十時三十分から中繼放送をなし、續いて日滿兩國兒童の合唱で日滿兩國國歌の放送をなし、終つて鄭國務總理にも年頭所感の放送をなすやう交渉中である

新京圖書館で家庭文庫開始
家庭から通知次第配達してお目にかけます

新京圖書館では去る廿日から家庭文庫を開始してゐる内容は大人向、子供向、興味本位で輕い上品な文藝々術味たつぷりな新刊讀物多數取揃へ家庭から通知次第配達するもので正月休みを一家團欒讀書で送るのも亦一興あるものであらう申込所は新京圖書館(電話二〇八四)料金一ケ月一圓二十錢(但し料金は前納、納付した金は事情の如何を問はず返却せず)配達數は二週每に六冊、本年度の申込は二十九日まで受け付けると

家庭文庫目録

A小説の部
菊池寛全集全十冊、哭の酒、奇妙な存在、馬鹿一百人、沈丁花、御家騷動、男渡世物語、源三、歌麿をめぐる女達、東京四季、曉一致、毬の行方、朝の雲雀、夾竹桃の花咲けば、豹の眼、荒海に立つ虹、大陸非常線、萬國の王城、それを敢てした女、楠木正成、明暗三世相
B兒童圖書ノ部
C傳記物
D地誌紀行
E趣味一、ダンス、二、運動、三、碁、將棋、麻雀
以上のほかまだ多數あると

白菊町會館 けふの落成式

新京滿鐵社員倶樂部白菊町會館落成式は既報の通り二十七日午前十一時から同館で開會され式次は次の通りである
一、開會の辭　社會主事　野村茂氏
二、祓式　井上神職
イ、修祓
ロ、獻饌
ハ、祝詞奏上
ニ、玉串奉奠
三、會長挨拶　倶樂部會長　荒木章氏
四、工事報告　工事係長　小林廣次氏
五、來賓祝詞
六、閉會の辭
終つて宴を張りなほ午後六時半から映畫を上映すると

お正月の門松
來春はいよ／＼殖えてゆく これも好景氣の象徴

あわたゞしい歳の瀬のなかにも來るべき新春を壽ぐ門松が早くも各門戸に立てはじめられ三四年も薄ものゝ一重の向ふまで歩みを運んできたが門松からみた新京三三年の越年景氣、更に三四年への行進はどうであらうか？聖徳會を訪れると主任の淸水祐之助氏は語る

今年は特等から打付までの各等を通じて昨年よりもずつと增してをります門松からみた市中の景氣は先づ上の方でせう

『事變』以來門松の注文は漸次增し而も特等、一等、二等とこつたところがふえてをりますからこの調子でゆけば來年まだ／＼御用が多くなることゝ豫想されます、今年は特等十四、一等九十一、二等二百、三等百十、特打四十、打付二百五十でやはり二等と打付が多いやうです、從來は利益金のうちから三百圓を警察の救濟金に寄附し殘りを大師さんの基金にしてゐたので今年は救濟金の寄附を今少し多くしやうと思つて大々的にやるべく昨年の倍も材料を仕入れたのですが今年は他に同業者が出來たので大分豫定にくるひが生じて頭を惱ましてをります、それに

『昨年』も一昨年もなかつたのですが本年は個人の所爲か折角立てた門松のうちから竹を拔きとつたり七五三繩についてをるえびや干柿をとるものがあるので困つてゐます

中銀の一守衛さんが尊い國防獻金
貰つた特別賞與をそのまゝ 早速本社へ委託

去る二十四日滿洲中央銀行内一守衛として本社宛に左記手紙に金一封を添へて國防費の獻金を申込んで來た奇特の人がある、金一封は銀行から特別に賞與として貰つたものを封も切らずそのまゝ獻げたもので中には國幣三圓が入つてゐた、本社では直ちに新京憲兵隊本部へ獻金の手續を取ることになつた

拜啓[illegible]御免下さい酷寒の年末を控へ共に御繁忙の時期でございます、これを知りつゝ無理の御願ひは御許し下さい、同封の一封は銀行より特別に頂戴したものでありますが銃後の一人として是非とも國防費に獻金致し度く甚だ恐れ入りますが、其筋への手續きを取つて戴き度く御迷惑乍ら宜敷御取計ひ下さい、　謹言
一守衛
新京日日新聞社御中

こゝにも美談一つ 少年少女三人

非常時日本にまた可憐な少年少女によつて一つの軍國風景が描き出された、二十五日午前十一時頃新京憲兵隊本部の受付を訪れた三人の少年少女が「これを兵隊さんにあげて下さい」と貯金箱を差出し名前も告げず默つて立去つたので隊員が開いて見ると、お金が二圓ばかり現はれた、奇篤なことと前記少年少女の身元を調べて見るとこの兒童は室町小學校六年生廣田敎(一三)同五年生廣岡ホシエ(一二)同四年生笠原トツ子(一一)で一月程前驛頭で將兵を歡送して以來幼ない胸に御國のために働く兵士のことがはつきりときざみつけられ、その後おかねを貯へて憲兵隊へ持參して來たもので隊員もその殊勝な行爲を痛く感激し適當に處分することになつた

同情金續々集る

新京署貧民救濟會へ續々同情金が寄せられる二十五日午後二時ごろ無名の封筒に現金五十圓を入れ屆けた奇篤の士があつた
▲同日東二條通兒玉疊製造所兒玉繁太郎氏外九名は現金七圓二十錢を寄附した
▲二十六日新京滿鐵道事務所營業係旅客主任高橋勤一氏は亡夫人の忌明に際し現金三十圓を寄附した

歳の瀬迫つて罪に陷る人々
きのふ總領事館裁判所で 六件の判決言渡し

歳の瀬を控へ新京總領事館裁判所は非常なる多忙を極はめ花輪司法領事を始め原田書記生以下各係員は汗だく／＼で二十六日午前十時から同裁判所で取扱つた公判は左の六件である

奉天住吉町五番地岩本泰次郎氏方岩本幸太郎(二五)は七月ごろ陸軍飛行中尉岩本孝雄と詐稱し市内中央通淸水齒科醫院その他奉天大連で三百圓余を詐取してゐたが新京附屬地憲兵隊に檢擧され詐欺罪として花輪裁判長から懲役八ケ月、四ケ年の執行猶豫の言渡しがあつた
▲市内日本橋通寶洋こと宮本信七氏方元店員大阪市生れ辻繁男(二一)は得意先から賣掛金五百十二圓を横領消費してゐたが新京署員に檢擧されたもの、横領罪で懲役六ケ月を言渡された
▲市内三笠町一丁目十六番地の三運送業德島豊作氏方元店員香川縣生れ森實(一三)は窃盜横領詐欺罪で懲役六ケ月未決三十日通算言渡し
▲市内吉野町四丁目藤山旅館十六號室止宿安原勇(二六)は昨年十二月四日午前零時ごろ同室から出火したが失火罪として罰金五十圓言渡しを受けた
▲本年七月二十日市内三笠町料亭曾我廼家抱へ藝妓久丸と心中を企て久丸を死にいたらしめた相手役安藤保(二八)は自殺幇助罪で懲役六ケ月未決九十日通算の言渡し
▲新京城内南嶺第三十五號特務產商崔德潤(五二)は横領罪で懲役十ケ月三年間執行猶豫

西村洋行の廉賣 なか／＼の大好評

不當値上げ物價警戒の歳末恐慌時代に、これは新京に創業廿七年の歴史ある唯一の專門店、米と酒の店を以て知られる富士町二丁目(東二條通)西村洋行では歳末謝恩として特約品全部の大値下げを斷行したところ頗る好評を博してゐる、同特賣は來る三十日までつゞくはずで同店では絶對自信ある贈答品とお正月用品一切を整へ一般の滿足を得べく全店をあげて最善の奉仕に遺憾なきを期してゐるが、何分値段よりも品質を信條として來た同店のことであるから今度の特賣は大變な人氣であるなほ同店では御進物用に米と酒は勿論何品とも引換へ出來る「西村の商品券」をも發行してゐるが、これもなか／＼の好評を博し、盛んな賣行きを見せてゐる

年末賣出し愈よ本格的だ
景品券の第一回は出盡して 更に第二回を發行

新京輸入組合の賣出しは、愈よ本格的となり、五枚續きの景品券は第一回の分三萬枚は既に出盡し、第二回分として一萬五千枚を發行したばかりで五枚續き一枚が二圓毎に發行されるので、現在市中の賣出賣上げ額は六萬圓から七萬圓に達する見込で、正月までには優に十萬圓を突破するであらうと

居住消息

轉居
▲安宅務氏住吉町二丁目から羽衣町一町目二百二十九番地へ
▲谷島安平氏總領事館警察官舍から大和通り五十番地へ
▲寺本昇吾氏平安町二丁目一ノ三から羽衣町三丁目十五番地へ
▲佐藤古豪氏東四條通りから大和通り五十番地ノ三へ
▲河内淳氏日本橋通八十二番地から大和通五十番地へ
▲坂井榮次氏日出町三丁目二番地から千鳥町七丁目一番地へ
▲赤嶺麓氏三笠町六丁目から千鳥町七丁目一番地へ
▲堀見正氏曙町四丁目から千鳥町一丁目一番地へ
▲原田照三氏大同自治會館から同上
▲福田政晴氏中央通り三番地から大和通り四十六番地へ
▲永吉市之助氏吉野町一丁目から羽衣町二丁目九ノ一へ
▲鶴岡三造氏大和通五十四番地から吉野町一丁目十八番ノ四へ

出生
▲三笠町一丁目二十四番地上原明倫氏長女京子さん十七日出生
▲錦町一丁目五番地寺崎竹次郎氏長男勝さん二十日出生
▲白菊町三丁目十八號ノ一後藤茂氏長男義雄さん十四日出生

死亡
▲三笠町一丁目二十四番地上原明倫氏長女　子さん二十五日午後二時死亡

哀れな婆さんに溫い惠みの手
新京署から金品を交付

官吏、會社員はボーナスをたんまり貰ひ一家團欒の喜びでお正月を迎へるべく樂しんでゐる時にこれは又氣の毒なお婆さん、新京署では既報の如く各派出所に命じ貧民救濟の調査を行つてゐるが驛前派出所管内日之出町二丁目十二番地森永シゲさん(六〇)は本年四月夫に死別し以來健康がすぐれず職とてはむろんなく食ふに困りこの寒さにストーブ焚かず苦しんでゐるを發見した同署では直に調査の結果現金十圓、白米五升、ストーブ一個石炭二噸をほどこした

名士の漫談 (卅)
五十の手習 どうかと思ふね
新京會議所會頭　石崎廣次郎氏

石崎氏「私らの商賣は事變前も事變後もあまり變化はありません、今年あたりもまあ可もなし不可もなしといつた平凡な取引でせう」
記者「滿洲景氣の恩典には浴しないわけですか」
石崎氏「のけものにされたかたちですね」
記者「會議所の方はどうですか、會頭といふ職はなか／＼骨のおれる職ときいてをりますが」
石崎氏「こゝは議員の方がみな人格者ですからその方面は實に圓滿で少しも心配はいりません」
記者「外部との交渉はどうです」

石崎氏「私が生れつき交際の下手な人間でして困りますね、會頭といつたやうなものには不向きな自分であることをよく知つてゐるのでありますが……」
記者「そうでもないやうですよ」
石崎氏「ほんとです」
記者「それでは今からせいぜい社交學を勉強されるんですね」
石崎氏「この年になつて社交學の勉強はどうかと思ひますね」
記者「五十の手習ひですよ……時に新京商工界の今年の越年狀況はどうですか」
石崎氏「惡くはないやうですが外部からみる程ではないやうですよ、まあ今ところやつと蘇生の思ひをしてゐるといつたが適當な言葉でせう」

△△△驢馬君の往生△△△

二十六日午後零時四十分ごろ寬城子踏切で四平街驛發新京着午後零時四十五分着列車が前記場所に差懸つた際荷馬車が突然線路を橫斷したため列車に蹴飛され驢馬一頭が即死した

本年のペスト死亡 實に千三百名
發生に懲りた滿洲國政府の 豫防對策漸く成る

本年八月三日農安に發生したペストは日滿當局必死の防疫にも拘らず四ケ月に亘つて猖獗を極め、通遼、開魯にも流行し、死亡者總數は實に一千三百二名と云ふ夥しい數に上つたが、最近に至つて殆んど終熄し當局も防疫範圍を縮少し、防疫工作も大体一段落を告げたのでペスト聯合委員會では本年の防疫狀況の報告並に將來への對策に就き、過般民政部に於て委員會を開催した結果、左の如き對策を決定した
一、ペスト發生地たる農安、通遼に調査防疫班を設置し病源の研究をなさしむ
一、毎年六月より諸般の防疫準備を開始す
一、調査機關は滿洲國側が主体となり、關東軍、滿鐵の援助を求む
尙ペスト聯合委員會は日滿防疫聯合委員會と改稱し、常置されることとなつた

ラヂオ

二十七日(水曜日)新京
午前十一時〇五分　講演(回顧と展望第六回)大同二年に發布せられた法制の回顧　滿洲國法制局長　三宅福馬
午後五時　〇分　子供の時間(滿語)話 我對於滿洲國將來的希望　新京特別市立第九小學校第四年生　趙永縡
同　五時三〇分　ニュース(英語)
同　五時四〇分　ニュース(露語)
同　五　五〇分　ニュース(鮮語)
同　六時　〇分　ニュース(東京より)
同　六二　〇分　語學講座(滿語)
同　六時四〇分　〃講座(日語)
(註)語學講座は本年は本日を以て終講と致します來春八日より繼續開講の豫定であります
同　七時　〇分　演藝(滿語)
同　七時三〇分　講演(滿語)大同二年協和會實績之回顧　協和會中央事務局　張翰壽
同　八時　〇分　ニュース　氣象豫報(〃)
同　八時三〇分　時報　ニュース(東京より)
同　八時四五分　ニュース　氣象豫報　プロ豫告
同　九時　〇分　演藝(滿語)天順班　艶秋

天氣と氣温

二十七日の天氣　北西の風晴れ一時曇り、二十六日の氣温　最高零下七度四　最低同十九度七

石炭界の驚異!! 廉價販賣!

德用石炭
特長
完全燃燒
火持良好
粉末僅少
油煙少し
飛行式配達
價格低廉

價格──噸當　金拾壹圓也(配達賃を含む)

年末年始特別サービスとして……
卅一日
元日
二日
三日
は夜通し配達致します
も平常通り午後七時迄の御注文に對しては即時配達致します

新京大和通三三(滿鐵病院正門前)
富林公司
電話四八七一番

三德スベリ台
新案登録第二三三九八一號

藤崎式三德スベリ台は子供が容易に高低の加減が出來台はズツク張りで乘ると其儘スプリング作用で自然回轉しますので着物の毀れ損ずる恐れがありません、勿論危險も伴ひません、不用の時は折疊みどこの隅にでも置けます、寸時もヂツとしてゐられぬ子供達の健康保持上室内で愉快に潑剌と過させるには本機に限ります、是非一度賣物御らんの上愛兒のためにお備へあるやうおすゝめ至します

新京吉野町二丁目
發賣元　藤崎工作所
電三三二六番

皇軍慰問の兵隊藝者來る
凍死してもかまはないわよ 決意を語るけなげさ

在滿將士慰問使として陸軍省から派遣されたレコードでお馴染の小唄の姐さん、淺草藝者吉奴こと石井慶子さん（二五）同豊太郎こと浦野君子さん（二二）の兩名は廿四日午後七時半「ハト」で新京着、川島芋子さん裸足の凛々しい乘馬服姿をプラットホームに現はし出迎への新京婦人會代表等に愛嬌をふりまき乍ら語る

「寒い／＼と言はれてゐたがそんなに寒くはないわねー、三寒四温の温ですつていまア（一寸眉をしかめる）だけど私達は皇軍の爲に命がけで働いてゐる兵隊さんを一時間でも早く御慰めしたい氣持で一杯ですわ、凍死したつてかまはないわよ」と兵隊藝者の決意を優しい眉宇に浮べ、いそいそと北滿旅館に投宿した、兩姐さんは廿五日午前九時發南行列車で四平街經由チチハル方面に出發、北滿方面慰問の途に上つたが三十一日再び來京し新京吉林方面の皇軍を慰問し關東軍幹部にも挨拶の筈

年末軍隊慰問に 各部隊を歷訪

新京時局後援會では既報の通り年末慰問のため在京各部隊を歷訪することになつてゐたがいよ／＼廿六日午後一時から會長荒木地方事務所長、稻葉同庶務係長、區長代表小澤禎吉郎氏ら市民を代表して在京各部隊を歷訪し親しく挨拶を述べたうへ慰問金を贈ることになつた

傷病兵還る

傷病兵十九名は二十七日午後三時二十五分着列車で哈爾賓から來京、これ等傷病兵は新京衛戍病院入院中の騎兵第〇〇隊二等獸醫林東降氏以下七名とゝもに新京驛を同日午後四時三十分發列車で內地へ向け出發し淋しき白衣の勇士のすがたでお正月とゝもに故鄉へ歸る

故井波少尉 遺骨內地へ

故井波少尉（滿洲國）の遺骨は二十五日午後三時二十五分着列車で哈爾賓から輸送され同日午後十時發列車で內地へ輸送された

室町校の リンク開き

呼ばかりでいつまでもく開場されなかつた室町小學校のスケート場もいよ／＼二十六日から正式に開場された、當日第二時間目（午前十時）からリンクに集合してスケートリンク開場式が次のプログラムにより行はれた

一、開會の辭　長野先生
二、競技
イ、全員滑走　ロ、一年（十メートル）ハ、二年（二十メートル）ニ、三年（一周）ホ、全員滑走　ヘ、四年（半一週）ト、五年（半、一、二週）チ、六年（半、一、二週））リ、全員滑走　ヌ、全員紅白　ル、高一（半、一、二週）ヲ、高二（半、一、二週）ワ、選手リレー　カ、全員滑走
三、閉會の辭

會終了後各自思ひ／＼に滑つてゐるがけふばかりはいかにも「我等のリンクだ」といつた調子で滑る鳥人そのものだ、なほ毎日午後五時からは一般市民に開放すると

氷上大會 出場 代表選手決定

全滿洲氷上選手權大會豫選並に同アイスホッケー選手權大會豫選は豫報の通り二十四日西公園リンクで行はれたがその結果は左記の通り代表選手を決定、來月開催される兩大會には必勝を期して出場することになつた

△アイスホッケー選手
新京商業生徒飯田修一、同吉松常滿、滿洲國々道局佐々木李一同福本清、同百東力（補充）西廣場小學校西村清太郎、久保田定三、北川裕外岡錦一

△スピード選手
（監督）今江勇也
新京室町小學校（監督）平川博行。新京商業生徒朴潤哲

△フィギュアー選手
地方事務所（監督）見通丸秀雄、新京驛福本弘、滿洲國文敎部谷戸通熙・朝鮮銀行支店田中金八

小學校は愈よ けふからお休み

お兄さん、お姉さんたちより四日も長く學校に出なければならぬ……とこぼしてゐた、室町、西廣場兩小學校もいよ／＼けふ限りであすは學校に出るばかりで授業もなく大掃除の後通告表を貰つてしばらくうちでお正月のお餅やご馳走、羽根をつくなり、双六遊び、かるたとりと子供たちは十日ばかりは樂しいお休みである、二十八日から來月五日までお休み間に元旦には拜賀式に學校へ出ること、六日土曜からまた樂しい學校に一つお年をとつて出ることさだ

西廣場校 増築校舍へ移轉

西廣場小學校ではこの程完成した新増築校舍に二十六日學級移轉が行はれた、四學級増級で從來十八學級であつたのがこん度二十二學級となつた新校舍には二、三、四、六年の四學級入ることになりこれで一、二、三、四學年は各四學級、五、六學年は各三學級である、これも今學年中でまた來新學年になれば一時に七學級位は殖えるものであらうと

激震 鹿兒島縣口永良部島の 死者四名

（鹿兒島國通）鹿兒島縣熊毛郡口永良部島では二十四日午前零時、突如物すごい地響きを感じ、倒潰家屋甚しく、これがため死者四名、負傷者二十名、家屋十三戸が全滅した旨鹿兒島縣保安課に入電があつたので、警察部よりは救助船を急派したが詳細は未だ不明である

（鹿兒島國通）鹿兒島縣熊毛郡口永良部島の爆發は二十四日午後に至るも依然勢衰へず熔岩は火口に最も近い東海岸の七釜村方面に流れ出し、このため全村八十餘戸は全滅し爆發時間は住民の寢靜つてゐる午前四時四十八分頃であつた爲め全村住民三百五十餘名は全く着のみ着のままで家を飛び出し火口より約三百米離れた松林內に避難し、北西岸の部落の住民百餘名も此處に避難したが恐怖に戰き夜に入ると共に、鬪つた寒さにふるへて悲慘な情景を呈してゐる、尚附近山村の二百町步は埋沒！被害甚大の模樣であるが同日午後三時同島駐在巡査より無電で縣保安課への通電によれば、記者四名行方不明四十餘名重傷者十三名輕傷者二十四名でこの爲倒壞、燒失家屋の下敷きとなつて脚を負傷した牛馬二十餘頭に達してゐる急報により發動機船二十餘隻に食料品、毛布急救具等を滿載、在鄕軍人、青年團等が乘組み救助に向つた、縣當局でも衛生試驗所員、社會課員が現場に急行した

驛手滑つて 轢斷さる

（四平街支局發）廿五日午前十時二十分頃折柄北方から四平街驛に入場した貨物列車の貨車解放作業すべく中ホーム詰所附近で該車に飛び乘つた驛手鷲野美好（二〇）君は氷結の爲め軌條上に辷り落ち無慘にも腹部を轢斷されて即死した鷲野君は本年八月四平街驛々手を拜命今日に至つたもので三重縣人である因に遺骸は二十五日夜は驛樓上にて上司同僚等の懇ろなる通夜を行ひ葬儀は二十七日執行の筈である

高山署長からも 感謝電報

高山新京署長から猪苗代四平街署長に宛て左の如く感謝電報を寄せた

感謝狀

貴署員の奮鬪に依り脫獄犯人逮捕したる由感謝の至りに不堪尚殊動者に對し宜しく御傳えを乞ふ

本庄幽蘭 女史から

啓馬賊に拉致されて八十二日深山中に居ましたので何處へも御無沙汰して居ました小出氏の豪膽と仁俠に依り新生しました私は余命を邦家民衆のために捧げて奮鬪努力いたします一日早々御地を訪ひます其時萬々申上げます、一兩月いとこ林田守春の經營して居る釜山海雲臺溫泉海雲閣に滯在、馬賊巢窟煉獄記を草稿二月上京出版します其收益で社會的事業を企畫しようと念じて居ります

馬渡河小出氏方
十二月十七日　幽蘭
本庄

カフエー アリス好評

八島通り新市街福昌公司館角に年押迫つて開業したカフエー「アリス」嶄新なホールにと建築設備に日時を要して漸く開業となつた爲に華やかなクリスマスは催さないが新市街に地盤を築かんと仲々勉强振りを見せてゐる主人公西澤君は朝鮮の豪商錦三中井平壤支店に勤務して居つたと言ふ變り種の人で頭も低く交りよき方で三中井新京河井支店長や多くの知人朝鮮組が後援とあり女給連の陣容も整ひ明らか振り遺憾なく開店早々より好人氣を博してゐる

ニイムラ 饒村病院開業

梅ケ枝町三丁目に建築中であつた饒村ビルディング此程完成したので評營主醫學博士饒村佑一氏及夫人東京女子醫專醫學士饒村貞枝女史の兩氏は新京醫院と名稱して同所に於て愈よ開業せられた博士は內科小兒科、花柳病科を夫人は產婦人科、小兒科を擔當珍らしくも御夫婦揃つて刀圭界の人因に博士は新潟縣出身千葉醫大出にして產婦人科研究室に研鑽し文部省より三年間獨逸留學に派せられ日支事變に際し歸國せし人、夫人は最近迄千葉市に開業して居つた方で御兩人共如何にも刀圭家らしい方である尚饒村博士は開業に際し廿六日午後六時大和ホテルに市內有力者多數を招待し盛大なる披露宴を張つた

ヤマトホテルの クリスマス

新京ヤマトホテルのクリスマス大晚餐會は定刻六時に第一回三百名を大食堂に案內するといふ盛況、次から次へ來會者夥しく大食堂は天井に屆くやうな大クリスマスツリーに五彩の電燈美しく枝もたわむやうに吊された玩具は子供達をよろこばし、やがてサンタクロースが大袋から出して配る贈物に歡聲あがり夜の更けるまで非常な賑ひを呈した

キャピタルの クリスマス

市內富士町のダンスホールキャピタルは二十四日夜から二十五夜に亘りクリスマス假裝大舞踏會を催したが、室內は美々しく飾られ、二十五日のダンサーが奇想天外の假裝は喝采を博し兩夜ともサンタクロースが來會者に贈物をし頗る賑かなものだつた

新京キネマ

二十六日より四日間　大豪華版

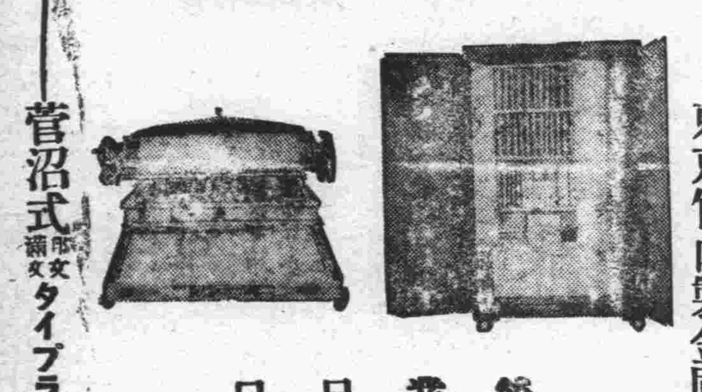
本年最終の太泰撮影所現代時代劇部員全キャスト總動員の豪華

「大忠臣藏」

總指揮　池永浩久
原作　池田富保
撮影所長　築山光吉

役と人
大石內藏之助　大河內傳次郎
淺野內匠頭　片岡千惠藏
茅野三平　澤田清
立花左近　山本嘉一
吉良上野之介　三桝豐
村上喜劍　市川小文治
間重次郎　南部章三
淸水一角　高木永二
犢谷平馬　田村邦男
不破數右衛門　新妻英助
大石の妻お陸院　酒井米子
三平の許嫁お梅　梅村蓉子
刈藻太夫　伏見直江
ひな菊　瀧花久子
以上の外二百四十名の總動員　山田五十鈴
入場料特別サービス　階上五十錢　階下三十錢

最高級　最新式



東京竹內製金庫南滿總代理店
菅沼式邦文タイプライター北滿總代理店

營業品目
竹內金庫
鋼鐵製家具
堀井謄寫版
高等事務器
ニッポン金錢登錄器
ピストル型消火器
電氣時計
電線ゴム製品
自轉車人力車
自動車オートリヤカー

昌和洋行新京支店
本支店　新京八島通二〇　電話長二七一六一番
奉天・大連・ハルピン・天津・青島・大阪・濟南

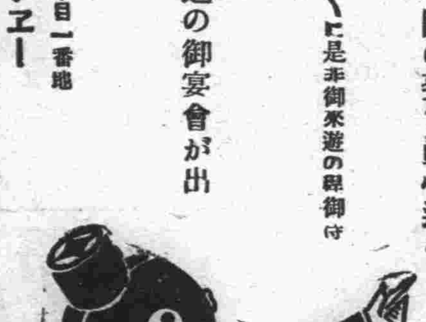
桐タンス
內地直輸入新荷豐富
月賦販賣も致します
從來の品より安價と思ひます故何卒御來覽の程
三笠町二丁目河久裏
桐タンス専門店　原田商店

滿洲語研究員募集
一、資格　初學者
一、時間　自午後六時半至八時半
一、敎材　簡易支那語會話一切
一、開講日　一月八日
一、研究料　八圓（四ケ月分）
一、期間　四ケ、月卒業
新京東二條通四三二階（滿鐵病院西）
滿洲語學研究社

忘年會と
新年御宴會は

是非一度
御立寄りを！
家族的で上品な
靜かなお座敷
感じのよい……
幸樂で
御賞味あられ
御引立の程を!!
御宴會は四十人樣迄御相談に應じます
簡單な御食事をなさる爲めに
階下食堂部を設けました
割烹　幸樂
入船町二ノ一七
電二六八六番

新春にお召しの
背廣にオーバー
垢ぬけのした眞に新春の晴のお召し用として相應しい嶄新生地、殊に高級物を更に本店より追加着荷致しました、御注文はお早くにどうぞ……
見本地御報次第持參
勝又洋服店
新京出張所
新京日本橋通
電話三四二五番（本店大連）

忘新年御宴會
是非
熱と力を以て不斷の努力眞心込めた親切……
御無聊のつれ／＼に是非御來遊の程御待申して居ります
六十人樣迄の御宴會が出來ます
永樂町一丁目一番地
カフエー
ゴンドラ
電話三四七四番


品川洋行の
歳末大賣出し
十二月廿日より三十日まで
全商品壹割引（但タバコ、リノリューム、ブラインドを除く）
家庭用品
陶器、漆器、鍋釜類
御台所用品一切
家具
タンス、鏡台、針箱、手箱、水屋
茶棚、食卓、スキヤキ台
カーテン、敷物
カーテン新柄品揃、英國製絨毯、天津絨毯
國產絨毯、緞通、上敷類、各種品揃
外に見切品澤山
今が御買德

耳鼻咽喉科專門
（入院隨時）
新京梅ケ枝町四丁目二番地（領事館前東三條橋角）
公圭堂
三井耳鼻咽喉科院
院長　醫學博士　三井忠
電話二七〇三番

日本の聖女
（上映）（劇上演）
生田葵
南部龍平畫

二三
誘惑と誘惑（三）

「どうぞお放し下さりませ。このやうなことをなされますと、私は[illegible]に對して濟みませぬ」

そんなに云ひながらもお春は、懇意話きしたり、強ひて、庫之進の手から、遁れやうとはしなかつた。

今歳、四十歳である庫之進は、普通よりは稍しふとで、背丈も高いので、お春が、顔を落して居る胸のあたりは、廣くゆとりがあつた。

少し顔を動かして下からそつと庫之進の顔を見上げると、荒々しい酒臭い呼吸が溫かつて來て額が、つた獣の險しい輝きを湛へた目が見られた。魔女として倍種が瞬時の隙に映つて來て居るのを判然と感じた。

「まあ暫くとお待ち下さいませ。そうならばお約束することが御座ります」

庫之進に取つてはお春の此の言葉は意外であつた。

自分の意に從ふ思ひが含まれて居るやうに聞こえもしたので、彼は自づと手を緩めた。

と、お春は、見上げる瞳を、じつと彼の目の上へと据へて、恍惚とほゝえんで見せたが、軈て、又こわばつた容貌になつて、强く凝視した。

途端庫之進は不思議な感じが體に帰つて、何かしら恍惚とせられて來た。

お春は、恥かしさに自分の體を縮ふやうに見せかけて、右手を上げて、庫之進の瞼のあたりで指さきを二三度往來さすと、庫之進の目は次第に光りを失ひ、腕からは力がぬけ果てたやうにかゝへて居るお春を放して、手をダラリとさした。

彼女は危險が迫つて來たと知つて、巧な言葉で相手を油斷させ、隙を窺つて御天羅お高から習ひ覺えた催眠術を庫之進に施したのである。

お春はスックと立上ると、更に術の効目を深める爲に、自分の指先を庫之進の瞼のあたりで往來さしてから、おごそかな容体で口を利き初めた。

「神山庫之進、其方は所司代の板倉周防守殿から、此度關東の指し圖で捕へる勤王方浪士並に儒者公卿衆の家來とその一味の人別表を持つて居るであらう。それを此處へ持つてお出で、手文庫にでも入れてあるなら先づその手文庫を此處へ運んで來るがよい」

然う云ふと庫之進の體は、目を明け盲立上かり、あやつり人形のやうなあぶない足取りで、次の部屋の方へと歩いて行つた。

其處の襖が閉ざしてあつたので、それはお春がもの靜かに明てやつた。

庫之進の體は次の部屋へ這入り其處の机の上に置いてあつた手文庫を抱へ上げると、再び以前の座敷へとかへつて來た。

「御苦勞〳〵。其處へお座りなさい。」

庫之進は手文庫を疊の上へと置いて座つた。

その手文庫を開いて、お春は、中に仕舞ひ込まれてある書類を、あれこれと物色したが、紙七八枚を綴つたその人別表は、直見付かつた。

それを手にして、一應讀み返した彼女は、直それを、懐中へと納め、然うして、今度は、自身でその手文庫を次室の机の上へと、置き返した。

女中一人だとはいへ見つかつてはならないと、充分に四下の氣配を窺ひながら、庫之進の側へ立返ると、お春は口を開いた。

○—
○—

お子樣の爲に——
御家庭の爲に——

父兄母姉方御一考下さい

●意志の强い人物を作るには如何にすべきか
●情操豐かな人物を作るには如何にすべきか
●知識の廣い人物を作るには如何にすべきか
●正しい人物を作るには如何にすべきか
●常識豐富の人物を作るには如何にすべきか
●元氣ある明るい人物を作るには如何にすべきか

——お子樣將來の幸不幸を決定する一番重要なこの六つの問題！

確信を以てお奬め致します

大臣、大將、博士を始め百余名家兒童教育の爲め特別御後援の

幼年倶樂部・少年倶樂部・少女倶樂部 を是非お與へ下さい

雜誌報國の念願に生きる私共は、特に右の子供三雜誌に就て日夜大苦心、讀物や挿繪の選擇は勿論、衞生方面から見た色の研究、活字の大小の研究に至るまで百余名家の御援助を願つて、工夫に工夫を重ねて來ました。

その研究の結果と、多年の實際經驗によつて、此の雜誌を讀めば必ず子供がよくなる、との大確信を得ました。

現に實際に應用の結果
學校の先生方も驚嘆！

讀む兒童と讀まぬ兒童とは大變な差が出來ると口を極めて推奬して居られ、父兄方からも、お蔭樣で「級長になつた」「優等生になつた」といふ感激の書狀山積の有樣です

新年號は大奮發！

いろ〳〵と工夫、或は二ツ、三ツ、五ツと素敵な附錄を添へました 此の機會に是非お子樣にお與へ下さい

●幼年倶樂部（大組立て附錄「日本萬歲」の外に子供の喜ぶ大附錄四つつき）特價五十錢（平月號四十錢）
●少年倶樂部（掛軸用の楠公父子御肖像と外に漫畫繪本と少年印刷器つき）特價六十錢（平月號五十錢）
●少女倶樂部（大掛りで優美な舞踊人形「汐汲」と新案遊戲カードの附錄つき）特價六十錢（平月號五十錢）

發行所 東京本郷 大日本雄辯會講談社（振替東京三九三〇）

中央公論

本誌ならではの此偉容！新年号特價壹圓

東京をおもふ（谷崎潤一郎）

近事憤慨之記　直木三十五
文士が花を引くのと、政治家が待合に行くのと何方が悪い。おどん（吉井徳子のあだ名）が立膝して「さあ來い」なんてやつてるのは少々醜態だが、これにも無理からぬ所があるんで、大體日本の文士はあんまり冷遇されてゐ過ぎるぞ。

萬葉集の觀賞・折口信夫
曉（詩）……北川冬彦
新年の古句…高濱虚子

山本有三論　正宗白鳥
批評界の第一人者正宗氏が、小說壇の最巨匠山本氏を語る。この巨星にしてこの巨言あり。山本氏の赤裸々な全貌をつくして餘りなき言々句々、敢て具眼の士の机上に呈す我等が新春の贈物。

炬燵・夜話　双瀨川・里見弴　雨・宇野千代

夜明け前　島崎藤村
陷穽　武田麟太郎
或エンゼルの死　廣津和郎
明るき黄昏　鈴木清
斧琴菊　泉鏡花
懸賞創作當選2篇
二等一席 葱の花と馬　伊東祐
二等二席 深夜　小山いと子

日本外交の基礎　廣田弘毅
（非常時日本の焦土外交として死守する最後の一人外相廣田の萬人の讀むべき大文章）

アメリカのロシア承認の意義　大山郁夫
（遠く太平洋の彼岸にて研鑽あくなき大山特派員の第二信！）

福建獨立の新動向・波多野乾一
實力・山本權兵衛・伊藤正德
新聞人・村山龍平・高原操
—世界の打診—

政治の非常時・佐々弘雄
經濟の非常時・金原賢之助
外交の非常時・稻原勝治
非常時の登音

政黨解消論　松岡洋右
（皇國日本に政黨などは不必要だ。松岡氏の一言は世界に一大波紋を投げつけた。その正文こそはこれ！）

朝鮮統治の大道　宇垣一成
★眠れる獅子は遂に立つた！政界のスフィンクス宇垣總督の、舌端を迸しる憤世の大論考。これこそ非常時日本の青年讀本ともいふべきもの！讀め！而して沈思せよ！★

一九三四年政界展望　佐々弘雄

泣き笑ひの人生・佐々木邦
大衆藝術の陣營・小林一三
經濟ブロック論・伊藤秀一
ラグビー爭覇戰・本領信治郎
思ひ出す樹木・新村出
☆東株理事長が決まるまで・小汀利得

北支滿洲朝鮮・柳澤健

試驗離婚？……中川善之助
バスの經濟學……增井幸雄
運命の神秘……平田内藏吉
新避姙法……中島浩吉
（新設）法律の身の上相談　末弘嚴太郎
外遊二十年…藤田嗣治
船場—佐野繁次郎
はりだしもの　辰野隆

初冬の日記から　吉村冬彦
懸賞募集規定！

新映画論・大森義太郎
教育疑獄の審判　高島米峰

我が議會制度の前途　美濃部達吉
（正義の人美濃部教授のこの正論！）

解体を前にせる舊支那の社會・経済　平野義太郎

國際聯盟の輿論の社會性と反社會性……長谷川如是閑
沒落？（亡び行く國際聯盟の前途を見よ！）
三面記事批判…K・T・O（口繪）戊…小林古徑
横田喜三郎　豫算問題と内政改革……土方成美
數學の國際化と産業革命……小倉金之助

非常時世界の百人物
君知るや？ショウタンを、サローを、ジエニを、アランを、ケーンズを、フリースを、張公權を、シエラーズを、ローガンを、ハーストを、マンを、マテイスを、ラヴエルを、ベルグネルを、ガルボを、シユナイダーを、知らなきやともかく恥ですぞ。ドルフスを、アインシユタインを、フオードを、モルガンを、サイモンズを、ジードを、ピカソを、メロンを、ホワイトマンを、タイロフを、ルウピツチを、チルデンを……。こんなに完全な、そしてまた、讀んで面白い人名辭書は眞に空前絶後のものだ。我編輯部のこの努力と、堂々たる執筆者群のこの苦心を見よ！

別冊附錄 中央公論年報 1934年版
向坂逸郎・末川博・佐々弘雄・木村毅・廣瀨謙三監修　堂々四百頁

非常時の正体は何か
非常時國民全集　全六巻 一册一圓
（全面的な非常時の實相がこの全集によつて判然と解明されてある。）
東京丸ビル 中央公論社發行

防寒服裝品
婦人・子供
歳末大賣出し

新京東二條通り 電話二七三〇番
服の店 文十字屋